
平成 17 年度
徳島大学附属図書館
年次報告書



平成 1 8 年 3 月

University Library The University of Tokushima

目 次

． 概 要

1．沿革	1
2．歴代館長・分館長	4
3．附属図書館運営委員会委員	5
4．組織及び職員	7
5．蔵書数・コレクション	8
6．施設・設備	11

． 中期計画及び年度計画

1．中期計画に係る平成17年度「年度計画」及び平成17年度事業計画	14
2．平成17年度「年度計画」の年度終了時の評価	17

． 活動状況

1．一年の主な出来事	18
各事業のスナップ写真	21
2．建物、施設・設備の整備	
(1) 利用環境の整備と館内アメニティの改善	25
(2) 情報検索性パソコン等のIT機器、ネットワーク利用環境の整備・充実	25
3．資料の整備	
(1) 学生用図書の本整備・充実	26
(2) 電子ジャーナル等の整備・充実	27
(3) 図書館資産台帳と現品の実査	28
(4) 蔵書数と年間受入図書数	29
4．利用者へのサービス	
(1) 利用者サービスの改善	
1) 開館日・開館時間の最適化	29
2) 本館・分館間のデリバリーサービス	30
3) 館内サインの更新・充実	30
4) 各種ガイダンスマニュアルの作成	30
5) 利用者ニーズ把握のための方策強化	30
(2) 資料提供サービス	
1) 閲覧	
開館日・開館時間	30
開館状況	31
2) 貸出	

貸出条件	3 1
貸出人数・冊数	3 1
入館者数	3 2
利用対象者数	3 2
(3) 情報提供サービス	
1) 参考調査	
レファレンス・サービス	3 2
文献複写	3 2
2) 図書館間相互利用	
文献複写	3 3
現物貸借	3 3
(4) 電子図書館サービス	
1) デジタルコンテンツ	3 4
2) データベース	3 4
3) 電子ジャーナル	3 6
4) 資料の組織化	3 7
5 . 図書館活動	
(1) 図書館案内ツアー等各種ガイダンス	
1) 新入生を対象としたオリエンテーション等	3 8
2) 各種ガイダンスマニュアルの作成	3 8
(2) 図書館の広報及び出版活動	
1) 附属図書館報	3 8
2) 出版物	3 8
(3) 講演会等催事	3 9
(4) その他	3 9
6 . 地域社会等及び他機関との連携・協力	
(1) 一般市民等への公開	4 4
(2) 他機関との連携	
1) 学内	4 4
2) 学外(図書館界での諸活動等)	
国立国会図書館	4 4
国立大学図書館協会	4 4
中国四国地区国立大学図書館協会	4 5
中国四国地区大学図書館協議会	4 5
N P O 法人日本医学図書館協会	4 5
徳島県大学図書館協会	4 5

中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議	45
7. その他	
(1) 職員研修	45
(2) 安全管理体制の充実	48
(3) 図書館事務組織の見直し	50
(4) 諸会議	
1) 附属図書館運営委員会	50
2) 附属図書館自己点検・評価専門委員会	52
3) 附属図書館蔵本分館運営委員会	53
4) 附属図書館常三島地区運営委員会	53
5) その他の委員会	53
. その他	
1. 図書館係長会議	55
2. 図書館内各種ワーキング	
(1) 事務組織見直し検討ワーキンググループ	55
(2) 広報検討ワーキンググループ	56
(3) 図書館システムワーキンググループ	56
(4) 文献検索マニュアル作成ワーキンググループ	57
(5) データベース作成ワーキンググループ	58
(6) 図書館改修・増築に関する検討ワーキンググループ	58
3. 図書館関係諸規程等一覧	59

概要

1. 沿革

- 昭和 24 . 5 国立学校設置法（法律第150号）の公布により旧制の徳島師範学校、徳島青年師範学校、徳島医科大学、徳島医学専門学校、徳島高等学校、徳島工業専門学校を包括し、学芸学部、医学部、工学部の3学部で構成する新制の国立徳島大学として発足
附属図書館は、学芸学部図書分館、医学部図書分館、工学部図書分館として発足
- 26 . 4 国立学校設置法の一部改正（法律第84号）により薬学部設置（工学部製薬工業科から独立）、工学部図書分館を併用
- 27 . 5 附属図書館（本館）設置、学芸学部図書分館、工学部図書分館を併せて常三島分館、医学部図書分館を蔵本分館と改称
- 34 . 4 本館事務機構を総務係から総務係、図書係に改組
- 37 . 3 蔵本分館書庫新築完成
- 38 . 2 蔵本分館事務室新築完成
- 38 . 4 薬学部関係図書を常三島分館から蔵本分館へ移転
- 43 . 3 常三島分館廃止（本館に包括）
- 44 . 11 蔵本分館事務機構を事務室から受入係、運用係に改組
- 46 . 3 常三島地区に本館新築完成
- 53 . 3 本館書庫を4層から5層に1層増設完成
- 53 . 10 蔵本分館事務機構を受入係、運用係から受入係、整理係、運用係に改組
- 54 . 3 蔵本分館増築完成
- 55 . 4 本館事務機構を総務係、整理係、運用係から総務係、受入係、整理係、運用係に改組
- 58 . 4 蔵本分館事務機構を受入係、整理係、運用係から受入係、整理係、運用係、情報調査係に改組
- 59 . 4 情報処理センター（現、高度情報化基盤センター）電算機システムによりオンラインによる閲覧業務開始
- 60 . 3 本館増築完成
- 平成 2 . 2 附属図書館専用電子計算機を導入
- 2 . 2 学術情報センター（現、国立情報学研究所）総合目録ネットワークに参加
- 3 . 4 附属図書館事務部に部課制を設置、事務機構を情報管理課5係（総務、図書情報、雑誌情報、分館資料情報、分館目録情報）、情報サービス課3係（情報サービス、学術情報、分館情報サービス）に改組
- 3 . 4 情報管理課に図書館専門員設置

- 平成 3 . 4 O P A C (オンライン利用者目録) 運用開始
- 4 . 4 事務機構を情報管理課 4 係 (総務、図書情報、雑誌情報、分館資料情報)、情報サービス課 4 係 (情報サービス、学術情報、分館情報サービス、分館情報調査) に改組
- 4 . 4 I L L (図書館間相互貸借) システムによるサービス開始
- 4 . 4 土曜開館実施
- 5 . 7 目録システム地域講習会
- 6 . 2 附属図書館専用電子計算機更新
- 6 . 7 C D - R O M (M E D L I N E) ネットワークサービス開始
- 6 . 9 蔵本分館増築完成
- 6 . 9 本館時間外開館時間延長
- 7 . 9 蔵本分館試験期時間外開館時間延長
- 8 . 3 自己点検評価報告書刊行
- 9 . 1 本館学術雑誌閲覧室設置
- 9 . 2 U N I X 版図書館電算機システム導入
- 10 . 4 附属図書館ホームページ開設
- 10 . 4 貴重書高精度画像データベース公開 (伊能図・古絵図の高精細画像データベース化)
- 10 . 4 C A o n C D , C I o n C D ネットワークサービス開始
- 10 . 4 図書自動貸出装置導入
- 10 . 4 マルチメディア・プラザ設置 (本館)
- 10 . 7 無料電子ジャーナルサービス開始
- 10 . 8 I L L システム地域講習会
- 10 . 10 特殊資料閲覧室・展示室設備
- 11 . 3 視聴覚ライブラリーシステム導入
- 11 . 3 オーディオ・ビジュアル・メディア室設置
- 11 . 3 マルチメディア・コーナー設置 (蔵本分館)
- 12 . 3 夜間入退館管理システム導入 (蔵本分館)
- 12 . 3 情報コンセント (16 個) 設置 (本館)
- 12 . 4 情報サービス課 4 係 (情報サービス、学術情報、分館情報サービス、分館情報調査) を情報サービス課 4 係 (情報サービス、学術情報、電子情報、分館情報サービス) に改組
- 13 . 4 日曜開館実施
- 13 . 9 試験期 23 時まで開館実施
- 14 . 1 コンソーシアム参加による電子ジャーナル利用開始
- 14 . 1 SciFinder Scholar の導入

- 14 . 5 学生証利用の入退館管理システム運用開始
- 14 . 11 英文版ホームページ開設
- 平成 15 . 1 自己点検・評価報告書刊行
- 15 . 5 工学部学びの相談室を本館で実施
- 15 . 7 本館郷土資料配架方法の変更（五十音別から分類順）
- 15 . 7 試験期間中の祝日開館実施
- 15 . 7 日本薬学図書館協会脱会
- 15 . 9 高精細画像ネットで公開
- 16 . 3 利用案内ビデオ完成
- 16 . 4 本館3階に電話ボックス設置
- 16 . 6 蔵本分館学部学生に24時までの利用開始(試行～17.3)
- 16 . 7 携帯電話版OPACの運用開始
- 16 . 8 図書館資産台帳と現品の実査
- 16 . 10 年度評価（10月期中間評価）に関する自己点検評価専門委員会開催
- 16 . 10 職員名札着用開始
- 16 . 12 消防訓練実施（本館）
- 17 . 2 メールマガジン 館報「すだち」創刊号発刊
- 17 . 3 消防訓練実施（蔵本分館）
- 17 . 3 附属図書館ホームページリニューアル
- 17 . 6 16年度年度計画に係る業務実績報告書提出
- 17 . 6 本館・蔵本分館間図書資料のデリバリーサービス開始
- 17 . 7 附属図書館事務組織見直し案（報告書）作成
- 17 . 10 Web of Science 導入
- 17 . 11 附属図書館キャラクター募集・決定
- 17 . 12 利用者アンケート実施(みなさまの声)
- 18 . 1 ボイラー廃止に向けて空調工事開始（本館2・3階）
- 18 . 3 蔵本分館ボイラー廃止
- 18 . 3 図書館事務部制の廃止、学術情報係の廃止
(18.4.1 学術研究国際部に所属、課名・係名変更)

2. 歴代館長・分館長

○附属図書館長	初代	松田	亮一（工学）	昭27.5.23~	昭29.5.22
	2	市来崎	寿蔵（薬学）	昭29.5.23~	昭31.5.22
	3	市来崎	寿蔵（薬学）	昭31.5.23~	昭33.3.31
	4	冲野	舜二（学芸）	昭33.4.1~	昭35.3.31
	5	高島	律三（医学）	昭35.4.1~	昭37.3.31
	6	伊藤	努（工学）	昭37.4.1~	昭38.7.17
	7	田村	昇（薬学）	昭38.7.18~	昭40.7.17
	8	宮城	文雄（教育）	昭40.7.18~	昭42.7.17
	9	鈴木	幸夫（医学）	昭42.7.18~	昭44.7.17
	10	鈴木	幸夫（医学）	昭44.7.18~	昭46.7.17
	11	丸山	隆玄（工学）	昭46.7.18~	昭48.7.17
	12	丸山	隆玄（工学）	昭48.7.18~	昭49.4.1
	13	吉田	長之（医学）	昭49.4.2~	昭51.4.1
	14	富本	健輔（教養）	昭51.4.2~	昭53.4.1
	15	松本	淳治（医学）	昭53.4.2~	昭55.4.1
	16	竹治	貞夫（教育）	昭55.4.2~	昭57.4.1
	17	小林	茂（薬学）	昭57.4.2~	昭59.4.1
	18	浦川	和馬（工学）	昭59.4.2~	昭60.4.18
	(取)	川田	十三夫（医学）	昭60.4.18~	昭60.7.31
	19	川田	十三夫（医学）	昭60.8.1~	昭62.7.31
	20	須鎗	和巳（教養）	昭62.8.1~	平元.7.31
	21	宮本	博司（医学）	平元.8.1~	平3.7.31
	22	後藤	健次（総合）	平3.8.1~	平5.7.31
	23	井上	秀夫（歯学）	平5.8.1~	平7.7.31
	24	青山	吉隆（工学）	平7.8.1~	平8.3.31
	25	河野	清（工学）	平8.4.1~	平9.3.31
	26	寺田	弘（薬学）	平9.4.1~	平11.3.31
	27	岩田	紀（総合）	平11.4.1~	平13.3.31
	28	森田	雄介（医学）	平13.4.1~	平15.3.31
	29	林	弘（工学）	平15.4.1~	平17.3.31
	30	細井	和雄（歯学）	平17.4.1~	
○常三島分館長	初代	岸本	実（学芸）	昭27.5.23~	昭29.5.22
	2	安村	二郎（工学）	昭29.5.23~	昭31.5.22
	3	冲野	舜二（学芸）	昭31.5.23~	昭33.3.31
	4	平形	照男（薬学）	昭33.4.1~	昭35.3.31

5	久米	泰三 (工学)	昭 35 . 4 . 1 ~	昭 37 . 3 . 31
6	富野	敬邦 (学芸)	昭 37 . 4 . 1 ~	昭 39 . 3 . 31
7	杉野	捨三郎 (工学)	昭 39 . 4 . 1 ~	昭 41 . 3 . 31
8	幸泉	芳夫 (教育)	昭 41 . 4 . 1 ~	昭 43 . 3 . 31

昭和 4 3 年 3 月 3 1 日 廃止 (本館に包括)

○蔵本分館長	初代	黒田	嘉一郎 (医学)	昭 27 . 7 . 22 ~	昭 29 . 3 . 31
	2	梶本	義衛 (医学)	昭 29 . 4 . 1 ~	昭 31 . 3 . 31
	3	吉田	長之 (医学)	昭 31 . 4 . 1 ~	昭 33 . 3 . 31
	4	新見	嘉兵衛 (医学)	昭 33 . 4 . 1 ~	昭 35 . 3 . 31
	5	高島	律三 (医学)	昭 35 . 4 . 1 ~	昭 37 . 3 . 31
	6	高島	律三 (医学)	昭 37 . 4 . 1 ~	昭 39 . 3 . 31
	7	棚瀬	弥一郎 (薬学)	昭 39 . 4 . 1 ~	昭 41 . 3 . 31
	8	鈴木	幸夫 (医学)	昭 41 . 4 . 1 ~	昭 42 . 7 . 17
	9	四方	一郎 (医学)	昭 42 . 7 . 18 ~	昭 45 . 3 . 31
	10	小林	茂 (薬学)	昭 45 . 4 . 1 ~	昭 47 . 3 . 31
	11	山田	正興 (医学)	昭 47 . 4 . 1 ~	昭 49 . 3 . 31
	12	川田	純 (薬学)	昭 49 . 4 . 1 ~	昭 51 . 3 . 31
	13	松本	淳治 (医学)	昭 51 . 4 . 1 ~	昭 53 . 3 . 31
	14	亀谷	富士夫 (薬学)	昭 53 . 4 . 1 ~	昭 55 . 3 . 31
	15	檜澤	一夫 (医学)	昭 55 . 4 . 1 ~	昭 57 . 3 . 31
	16	高田	充 (歯学)	昭 57 . 4 . 1 ~	昭 59 . 3 . 31
	17	川田	十三夫 (医学)	昭 59 . 4 . 1 ~	昭 60 . 7 . 31
	18	塚谷	博昭 (薬学)	昭 60 . 8 . 1 ~	昭 63 . 3 . 31
	19	宮本	博司 (医学)	昭 63 . 4 . 1 ~	平元 . 7 . 31
	20	坂東	永一 (歯学)	平元 . 8 . 1 ~	平 3 . 3 . 31
	(取)	宮本	博司 (医学)	平 3 . 4 . 1 ~	平 3 . 7 . 31
	21	山下	卓哉 (薬学)	平 3 . 8 . 1 ~	平 5 . 7 . 31
	22	森田	雄介 (医学)	平 5 . 8 . 1 ~	平 7 . 7 . 31
	23	上村	修三郎 (歯学)	平 7 . 8 . 1 ~	平 9 . 7 . 31
	24	石村	和敬 (医学)	平 9 . 8 . 1 ~	平 11 . 7 . 31
	25	山内	卓 (薬学)	平 11 . 8 . 1 ~	平 13 . 7 . 31
	26	細井	和雄 (歯学)	平 13 . 8 . 1 ~	平 15 . 7 . 31
	27	泉	啓介 (医学)	平 15 . 8 . 1 ~	平 17 . 7 . 31
	28	樋口	富彦 (薬学)	平 17 . 8 . 1 ~	

3 . 附属図書館運営委員会委員 (平成 18 年 3 月 31 日現在)

館長	歯学部	教授	細井	和雄	17. 4. 1 ~ 19. 3. 31
----	-----	----	----	----	----------------------

分館長	薬学部	教授	樋口 富彦	17. 8. 1 ~ 19. 7. 31
	総合科学部	教授	岸江 信介	17. 4. 1 ~ 19. 3. 31
	総合科学部	教授	桑折 範彦	18. 3. 1 ~ 20. 2. 29
	医学部	教授	松本 俊夫	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	医学部	教授	寺尾 純二	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	歯学部	教授	吉本 勝彦	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	歯学部	教授	浅岡 憲三	17. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	薬学部	教授	荒木 勉	18. 3. 1 ~ 20. 2. 29
	薬学部	教授	落合 正仁	16. 10. 1 ~ 18. 3. 31
	工学部	教授	吉田 憲一	18. 3. 1 ~ 20. 2. 29
	工学部	教授	任 福継	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	大学開放実践センター	助教授	宮田 政徳	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	分子酵素学研究センター	教授	谷口 寿章	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	高度情報化基盤センター	教授	大恵 俊一郎	16. 6. 21 ~ 18. 6. 20
	ゲノム機能研究センター	教授	高濱 洋介	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	留学生センター	助教授	上田 崇仁	16. 6. 21 ~ 18. 6. 20

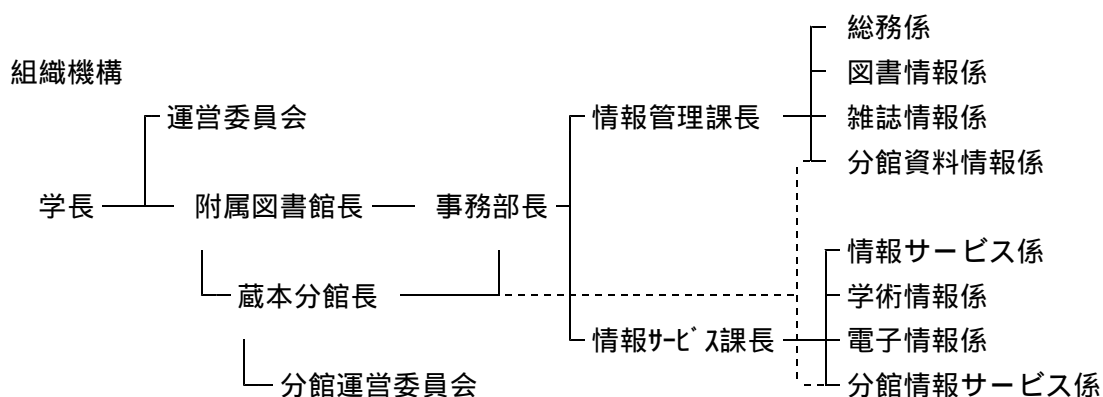
○蔵本分館地区運営委員会委員（平成 18 年 3 月 31 日現在）

分館長	薬学部	教授	樋口 富彦	17. 8. 1 ~ 19. 7. 31
	医学部	教授	松本 俊夫	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	医学部	教授	寺尾 純二	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	歯学部	教授	浅岡 憲三	17. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	歯学部	教授	吉本 勝彦	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	薬学部	教授	荒木 勉	18. 3. 1 ~ 20. 2. 29
	薬学部	教授	落合 正仁	16. 10. 1 ~ 18. 3. 31
	分子酵素学研究センター	教授	谷口 寿章	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
	ゲノム機能研究センター	教授	高濱 洋介	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31

○常三島地区運営委員会委員（平成 18 年 3 月 31 日現在）

総合科学部	教授	岸江 信介	18. 4. 1 ~ 19. 3. 31
総合科学部	教授	桑折 範彦	18. 3. 1 ~ 20. 2. 29
工学部	教授	吉田 憲一	18. 3. 1 ~ 20. 2. 29
工学部	教授	任 福継	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
大学開放実践センター	助教授	宮田 政徳	16. 4. 1 ~ 18. 3. 31
高度情報化基盤センター	教授	大恵 俊一郎	16. 6. 21 ~ 18. 6. 20
留学生センター	助教授	上田 崇仁	16. 6. 21 ~ 18. 6. 20

4. 組織及び職員（平成18年3月31日現在）



職員数

本館	職員	有期雇用職員		合計
		契約	パート	
事務部長	1			1
課長	2			2
総務係	2		2	4
図書情報係	2	2	4	8
雑誌情報係	1（係長併任）		1	2
情報サービス係	2	1	1（6）	4（6）
学術情報係	1（係長併任）		1	2
電子情報係	2			2
小計	13	3	9（6）	25（6）
蔵本分館				
分館資料情報係	1	2	1	4
分館情報サービス係	2	1	3（6）	6（6）
小計	3	3	4（6）	10（6）
合計	16	6	13（12）	35（12）

（ ）内は時間外開館要員：外数

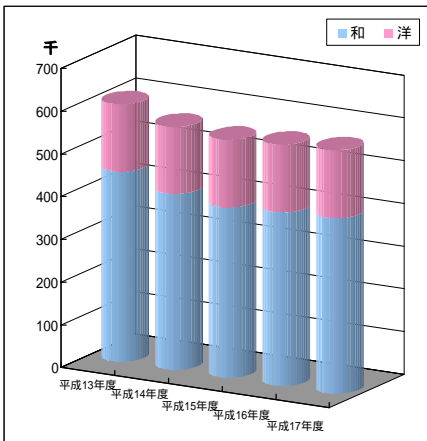
5. 蔵書・コレクション

蔵書数

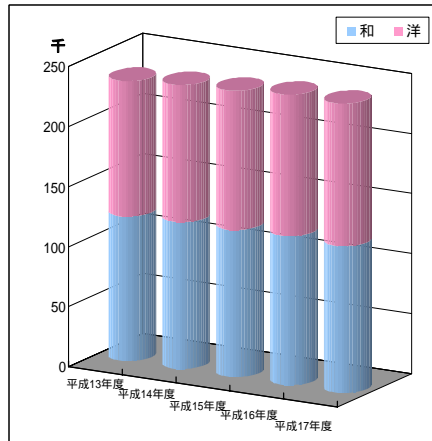
本館(図書)			
年度	和	洋	全所蔵冊数
平成13年度	444,817	157,231	602,048
平成14年度	411,501	156,483	567,984
平成15年度	399,327	157,223	556,550
平成16年度	405,433	158,545	563,978
平成17年度	410,530	159,369	569,899

蔵本分館(図書)			
年度	和	洋	全所蔵冊数
平成13年度	120,182	112,945	233,127
平成14年度	122,209	114,278	236,487
平成15年度	122,338	115,893	238,231
平成16年度	123,899	117,743	241,642
平成17年度	122,350	118,547	240,897

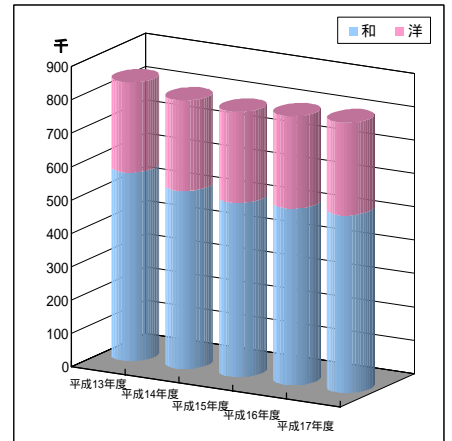
合計(図書)			
年度	和	洋	全所蔵冊数
平成13年度	564,999	270,176	835,175
平成14年度	533,710	270,761	804,471
平成15年度	521,665	273,116	794,781
平成16年度	529,332	276,288	805,620
平成17年度	532,880	277,916	810,796



(平成17年度受入数 6,667冊)



(平成17年度受入数 3,248冊)

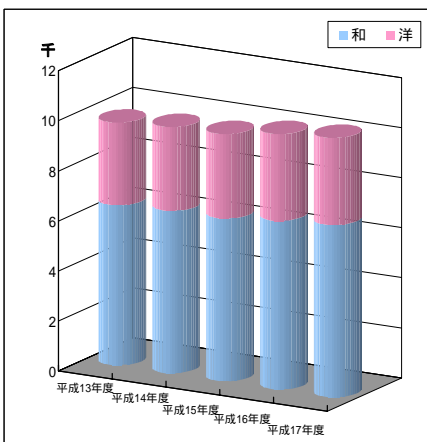


(平成17年度受入数 9,915冊)

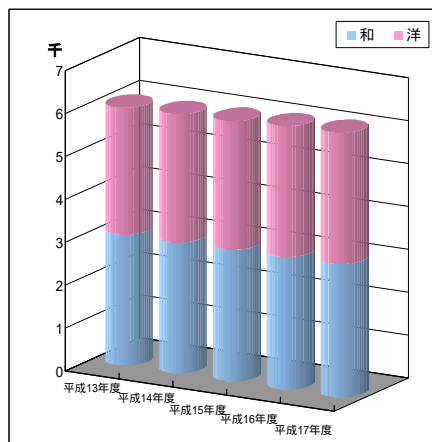
本館(雑誌)			
年度	和	洋	計
平成13年度	6,385	3,303	9,688
平成14年度	6,490	3,346	9,836
平成15年度	6,510	3,365	9,875
平成16年度	6,734	3,466	10,200
平成17年度	6,881	3,490	10,371

蔵本分館(雑誌)			
年度	和	洋	計
平成13年度	3,040	2,960	6,000
平成14年度	3,058	2,982	6,040
平成15年度	3,067	3,000	6,067
平成16年度	3,084	3,049	6,133
平成17年度	3,107	3,056	6,163

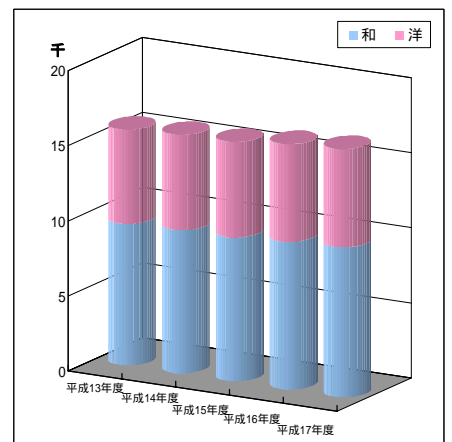
合計(雑誌)			
年度	和	洋	計
平成13年度	9,425	6,263	15,688
平成14年度	9,548	6,328	15,876
平成15年度	9,577	6,365	15,942
平成16年度	9,818	6,515	16,333
平成17年度	9,988	6,546	16,534



(平成17年度増加数 171種)
(平成17年度受入数 3,826種)



(平成17年度増加数 30種)
(平成17年度受入数 2,202種)



(平成17年度増加数 201種)
(平成17年度受入数 6,028種)

コレクション

貴重資料

資料名	内容	数量
蜂須賀家臣成立書並系図	旧徳島藩主蜂須賀家所蔵。 徳島藩士が蜂須賀家に仕官して以来の各家代々の家督相続者について、召出・相続・隠居・死亡の年月日、禄高、役職並びに系図・家紋などを書き上げ、天保5年(1834)及び文久元年(1861)の両度にわたり藩庁に提出したもので、貴重な徳島藩政史料である。	1,802点
古地図・絵図	江戸時代に作成された阿波国(徳島県)及び淡路国(兵庫県淡路島)をはじめ江戸・京都ほか諸国の古地図・絵図類を収集したものである。 特に郷土に関するものは、幕府撰国絵図(慶長・寛永後期・元禄の阿波国大絵図、寛永後期・元禄の淡路国絵図)がほぼ揃っており、郡図・村図には日本測量史上高い評価を得ている徳島藩測量方岡崎家による実測分間絵図が多数含まれている。また、伊能図は、伊能忠敬自筆の桐箱に収められた沿海地図、大日本沿海図稿、官板実測日本地図、豊後国沿海図の4種類がある。いずれも学術的・文化的価値の高いものである。	201点

個人文庫

文庫名	内容	数量
泉山文庫	郷土史家・島田麻寿吉氏(1874~1947、泉山は同氏の号)旧蔵の郷土資料及び和漢書	2,750点
布川文庫	徳島県板野郡土成町布川清二郎氏旧蔵の江戸時代天和期から寛政期に及ぶ医学書、昭和39年寄贈 蔵本分館所蔵	190点

郷土資料

資料名	内容	数量
徳島県内関係資料	徳島県及び徳島県を含む四国についての印刷体資料のコレクション，本館所蔵	約 10,000 冊

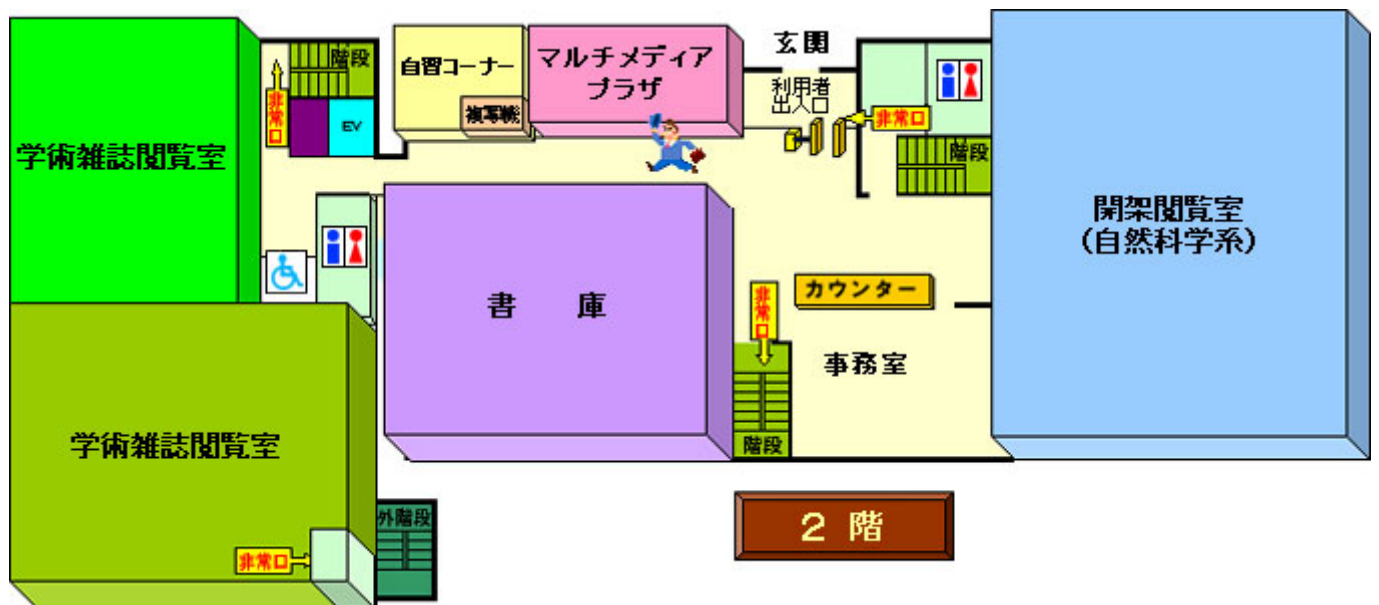
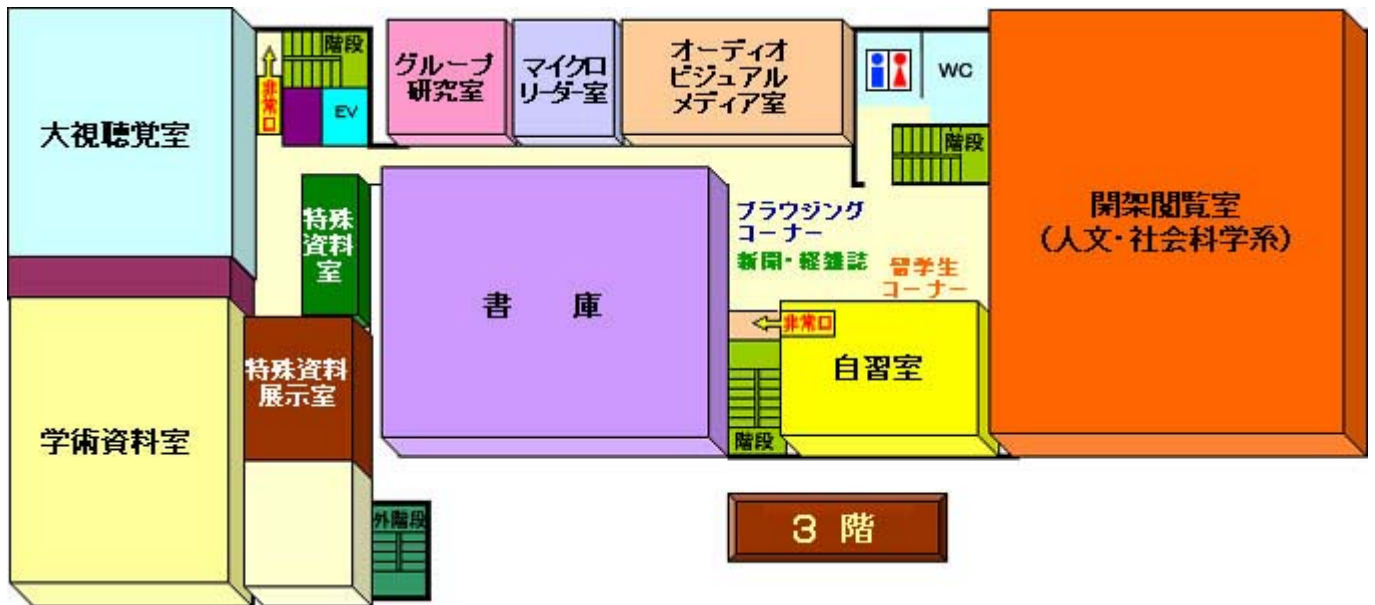
大型コレクション

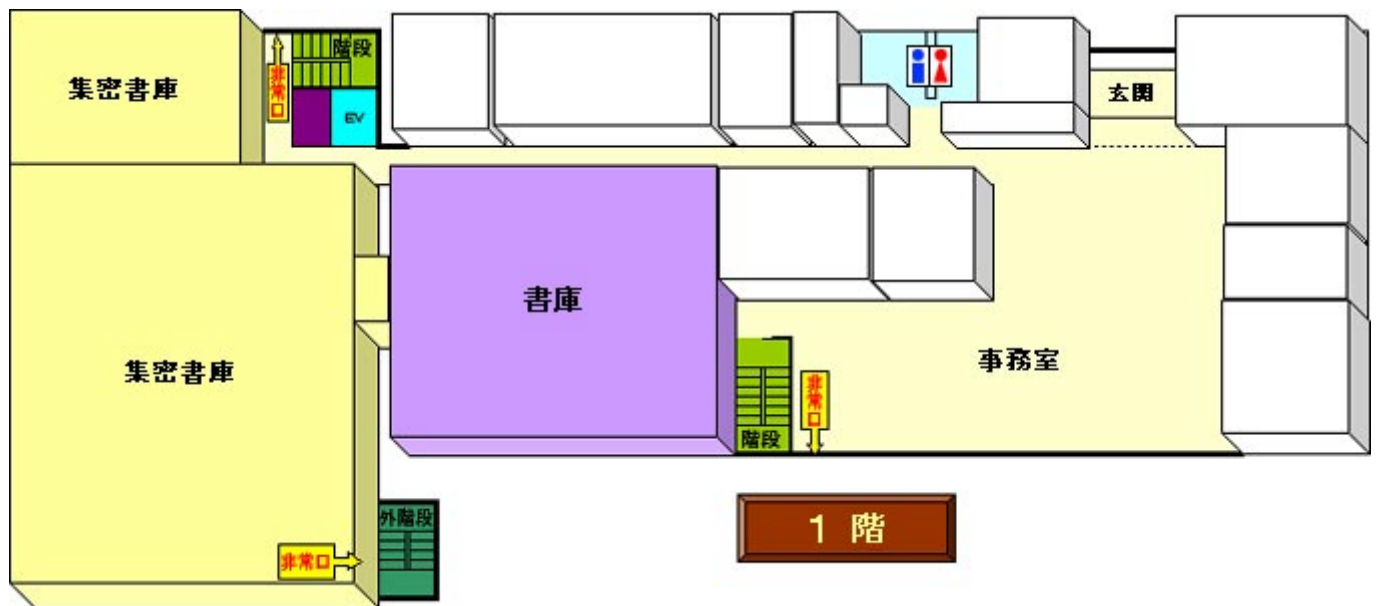
資料名	内容	数量・形態
府県統計書集成 (明治・大正・昭和戦前)	各都道府県の土地・人口・農業・産業教育等に関する統計の集大成(昭和 59 年度)	1,140 リール マイクロフィルム
労働関係等学位論文集 Industrial Relations and Labor Management. (1942-1978)	アメリカの労働関係の学位論文集 (昭和 61 年度)	776 冊 リプリント
The Wall Street Journal & Index: Silver Format Eastern Ed. [1889-1987] Index [1955-1985]	世界経済を研究するための重要文献 (昭和 63 年度)	539 リール マイクロフィルム 31 点,33 冊 索引・図書
空中写真 四国東部地域 建設省国土地理院 撮影年度 昭和 49 年～53 撮影縮尺 8 千分 1～1 万 5 千分 1	地形・建造物の立体視が可能であり地形・地質等の基礎資料で地理学・経済学等の広範な利用が可能 (平成 3 年度)	約 5,700 枚
静嘉堂文庫所蔵 古辞書集成	平安から明治初期の古辞書，考証・研究書の大集成(平成 5 年度)	178 リール マイクロフィルム 原本 361 点 2,137 冊
[ランドルト=ベルンシュタイン数値表] Landolt-Bornstein Numerical data functional relationships in science & technology	物理・化学・天文・地球物理・工学にわたる広範囲な物理定数表(平成 7 年度)	59 冊
ケミカル アブストラクト	第 12・13 期累積索引抄録(平成 9 年度)	CD-ROM 12,13 枚
ガレノス全集 Galen:Omnia quae extant opera. Llvos in7.1550-51	1550-51 年にヴェニスで刊行されたもので，本全集はガレノスの業績を集大成 (平成 11 年度)	全 7 巻

6. 施設・設備

館内図

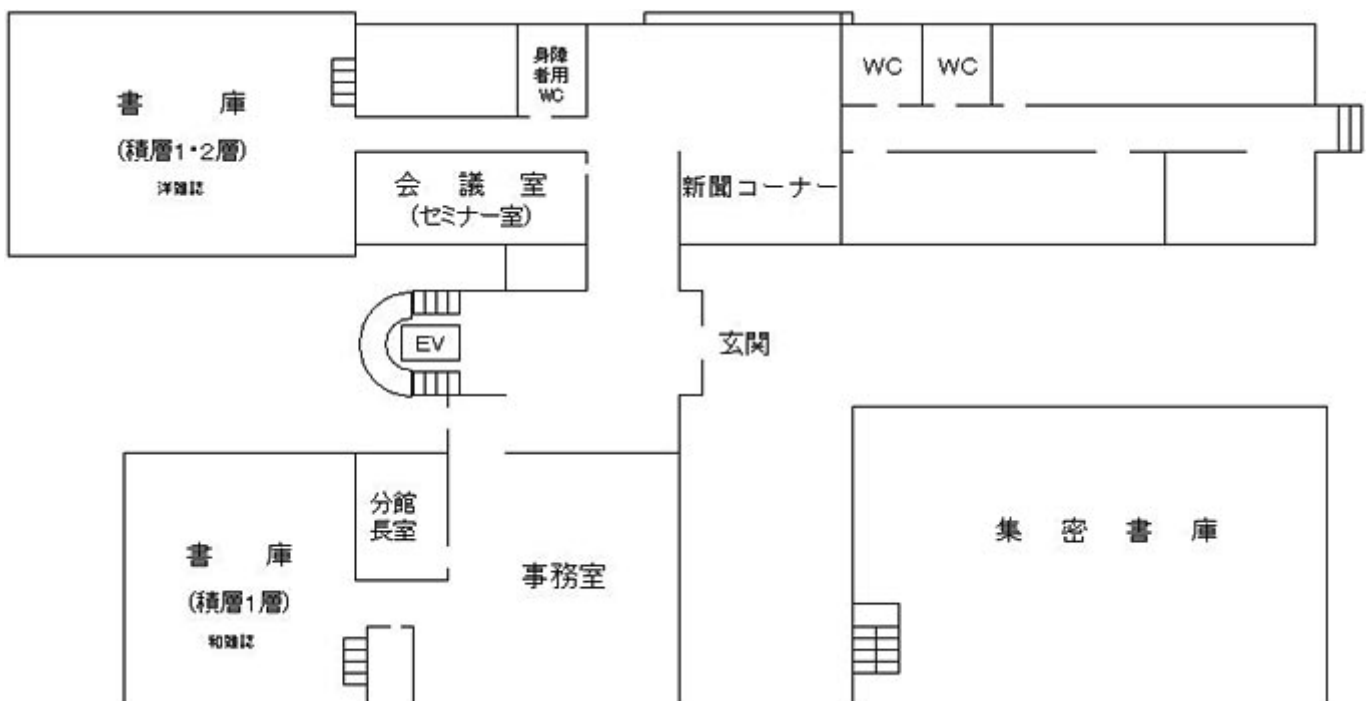
本館



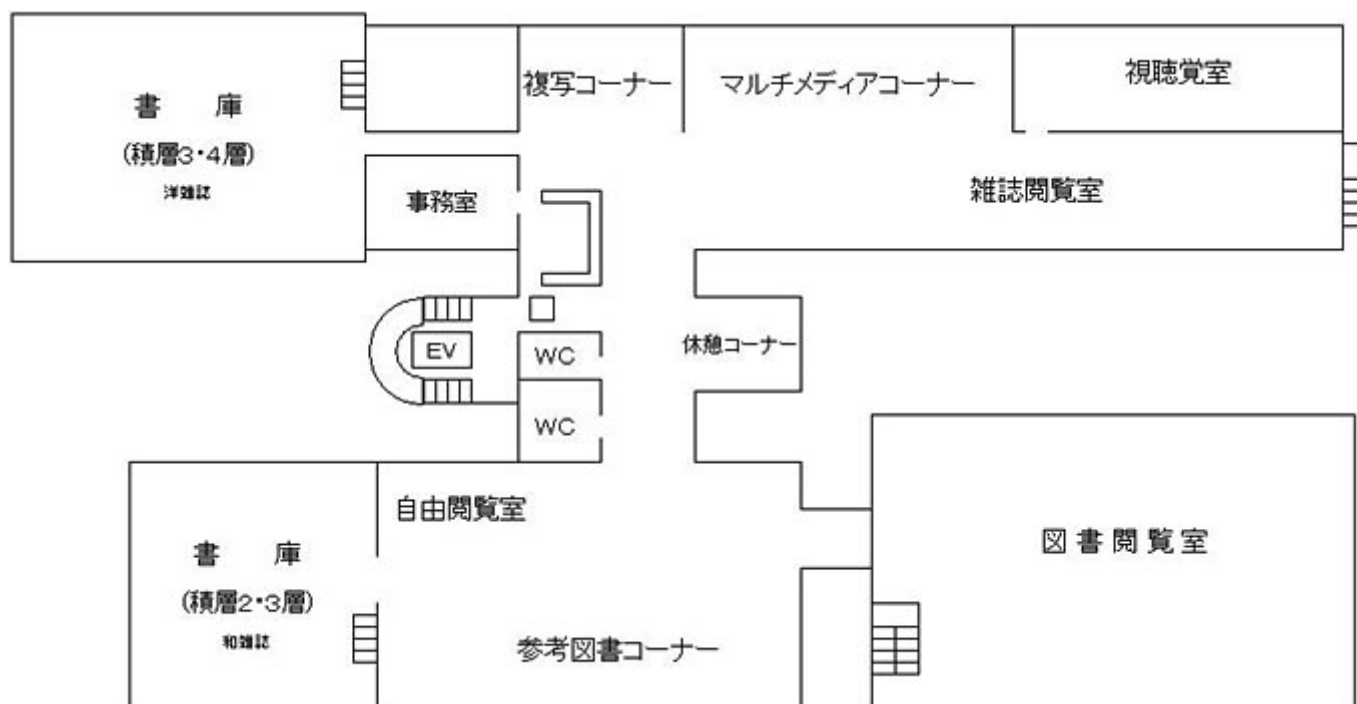


蔵本分館

1階



2階



施設面積 (㎡)

区 分	本 館	蔵 本 分 館	合 計
サービススペース			
閲覧スペース	1,811	897	2,708
視聴覚スペース	336	106	442
そ の 他	349	88	437
管理スペース			
書 庫	1,632	1,266	2,898
事務スペース	722	346	1,068
そ の 他	492	404	896
合 計	5,342	3,107	8,449

座席数

	本 館	蔵 本 分 館	合 計
閲覧座席数	528	314	842

・中期計画及び年度計画

1. 中期計画に係る平成17年度「年度計画」及び平成17年度事業計画

年 度 計 画	平 成 1 7 年 度 事 業 計 画	中 期 計 画 (達 成 年 度)
<p>大学の教育研究等の質の向上に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 教育に関する目標を達成するための措置</p> <p>(3) 教育の実施体制等に関する目標を達成するための措置</p> <p>教育に必要な施設・設備, 図書館, 情報ネットワーク等の活用・整備の具体的方策</p> <p>中期計画コード: 1130204</p> <p>附属図書館では, 学習・教育活動を支援するため, 学生用図書の整備・充実に努めるとともに, 図書館利用に関するオリエンテーション等を実施する。また, 利用環境の整備と館内アメニティの向上を図る。</p> <p>1130609</p> <p>学習・教育活動を支援するため, 学生用図書の整備・充実に努める。</p>	<p>A. 建物、施設・設備の整備</p> <p>1. 利用環境の整備と館内アメニティの改善</p> <p>2. 情報検索用パソコン等の IT 機器、ネットワーク利用環境の整備・充実</p> <p>B. 図書館資料の整備・充実</p> <p>1. 電子ジャーナル等の整備・充実</p> <p>2. 学生用図書の整備・充実</p> <p>3. 図書館資産台帳と現品の実査</p> <p>C. 利用者サービスの改善</p> <p>1. 開館日・開館時間の最適化</p> <p>2. 図書館案内ツアー等各種ガイダンスの実施</p> <p>3. 本館・分館間のデリバリーサービス</p> <p>4. 館内外サインの更新・充実</p> <p>5. 学内関連組織との連携</p> <p>6. 広報活動の整備</p> <p>7. 利用者ニーズ把握のための方策強化</p> <p>8. 事務組織の再編成に向けての検討</p> <p>D. 電子図書館的機能の充実</p> <p>1. 電子ジャーナル等の整備・充実 (再掲)</p> <p>2. 情報検索用パソコン等の IT 機器、ネットワーク利用環境の整備・充実 (再掲)</p> <p>3. 次期図書館電子計算機システムに向けての準備</p> <p>4. ポータル機能の整備・充実</p> <p>5. 所蔵資料の遡及入力 (6年次)</p> <p>E. 学外他機関との連携</p> <p>1. 県内公共図書館との蔵書目録のネットワーク化の検討</p> <p>2. 国立大学図書館協会等に引き続き加</p>	<p>・学生用図書の整備・充実及び利用環境の整備に努める。 (平成16～21年度)</p> <p>・電子ジャーナル等の整備・充実に努める。(平成16～21年度)</p> <p>・図書館利用案内とオンライン目録利用などオリエンテーションの実施に努める。(平成16年度)</p> <p>・高度情報化基盤センター及び全学共通教育センターと連携し, 図書館利用に関する情報教育の検討を行う。(平成18年度)</p> <p>・図書館利用法, 学術情報検索法等について, 全学共通教育等と連携・協力し, 図書館利用に関する情報教育を実施する。(平成19年度)</p> <p>・電子ジャーナル等の整備・充実に努める。(再掲) (平成16～21年度)</p> <p>・遡及入力(目録所在情報の電子化)事業の実施(10年計画) (平成16～21年度)</p> <p>・デジタルコンテンツの作成について実施方策を検討する。 (平成19～21年度)</p> <p>地域住民への図書館サービスの促進に努める。</p> <p>・図書館の他機関との相互協力</p> <p>・県内公共図書館との所蔵目録情</p>
<p>2 研究に関する目標を達成するための措置</p> <p>(2) 研究実施体制等の整備に関する目標を達成するための措置</p> <p>研究に必要な設備等の活用・整備に関する具体的方策</p> <p>1220304</p> <p>附属図書館では, 電子図書館的機能の充実に努めるため, 電子ジャーナル等の整備・充実に努める。また, 所蔵資料の遡及入力を実施する。</p>	<p>3 その他の目標を達成するための措置</p> <p>(1) 社会との連携、国際交流等に関する目標を達成するための措置</p> <p>地域社会等との連携・協力, 社会サービス等</p>	<p>・電子ジャーナル等の整備・充実に努める。(再掲) (平成16～21年度)</p> <p>・デジタルコンテンツの作成について実施方策を検討する。 (平成19～21年度)</p> <p>地域住民への図書館サービスの促進に努める。</p> <p>・図書館の他機関との相互協力</p> <p>・県内公共図書館との所蔵目録情</p>

<p>に係る具体的方策</p> <p>1310104 地域住民への図書館サービスを推進するため、学外者への図書貸出サービスを学生並に向上する。</p> <p>業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>1 運営体制の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>学部長等を中心とした機動的・戦略的な学部等運営に関する具体的方策</p> <p>2100301 管理運営の効率化を図るため、館長、分館長体制を堅持する。</p> <p>2100302 附属図書館運営委員会及び職員の負担を軽減するため、議題等を事前に精査し開催回数の縮減、会議時間の短縮など会議の効率化、迅速化を推進する。</p> <p>3 教職員の人事の適正化に関する目標を達成するための措置</p> <p>事務職員等の採用・養成・人事交流に関する具体的方策</p> <p>職員の実務に関する基礎的・専門的な知識の習得を図るため、学内外の研修に積極的に参加させる。また、館内においては、新任職員や新たに他の部局から図書館職員となった者を対象に研修を実施する。 2300503</p> <p>財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置</p>	<p>盟するとともに、国立情報学研究所等の関連機関と連携・協力、国外を含めた相互協力等の実施</p> <p>F . その他</p> <p>1 . 地域住民へのサービス向上</p> <p>2 . 管理・運営の効率化</p> <p>3 . 職員の研修強化</p>	<p>報のネットワーク化 (平成21年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民への図書館サービス(本館) 学外者へのサービスを学生並に向上 ・貸出期間の延長(8日から14日) (平成16年度) ・貸出冊数の増加(3冊から5冊) (平成18年度) <ul style="list-style-type: none"> ・附属図書館の管理運営の効率化を図るため、館長、分館長体制を堅持する。(平成16～21年度) ・附属図書館運営委員会の審議事項を精選し、開催回数・所要時間等の短縮に努め、委員及び職員の負担の軽減を図る。(平成16～21年度) <ul style="list-style-type: none"> ・教育研究支援、管理などの専門的事項に関する学内外における研修に積極的に参加させる。また、館内における研修を実施する。 (平成16～21年度)
---	---	--

<p>管理的経費の抑制に関する具体的方策</p> <p>管理業務に係る経費を抑制するため、本館、分館で共通に必要なものは、まとめ買いをするなどして経費の削減に努める。 3200101</p> <p>エネルギー使用量を削減するため、図書館管理部門における省エネに努めるとともに、閲覧室等においては、省エネの啓発に努め、利用者の協力を得る努力を行う。 3200102</p>	<p>4 . 経費の削減及びエネルギー消費量の削減</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・管理業務に係る経費は全般的に見直しを図り、第1期中期計画の期間中、毎事業年度につき、1%の経費を削減する。(平成16～21年度) ・管理部門におけるエネルギー使用量の削減目標・手法を設定し、エネルギー消費量の削減に努める。(平成16～21年度) ・閲覧室等におけるエネルギー使用量の削減目標・手法を設定し、エネルギー消費量の削減に努める。(平成16～21年度)
<p>自己点検・評価及び当該状況に係る情報の提供に関する目標を達成するための措置</p>	<p>5 . 広報活動の整備(再掲)</p>	
<p>1 情報公開等の推進に関する目標を達成するための措置</p> <p>大学情報の積極的な公開・提供及び広報に関する具体的方策</p> <p>広報活動を強化するため、図書館広報誌(ホームページ含む)の内容・広報方法等について見直しを行う。</p> <p>4200101</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、ホームページ等について、社会のニーズに適應した内容に整備し、図書館利用者に対し積極的な情報発信を行う。(平成16～21年度)
<p>その他業務運営に関する重要目的を達成するためにとるべき措置</p> <p>2 安全管理に関する目標を達成するための措置</p> <p>安全管理体制の強化，防災・防犯体制の強化等に関する具体的方策</p> <p>防災体制を充実するため、本館・分館各地区における防災マニュアルの作成を検討する。</p> <p>5200104</p> <p>時間外開館における防犯体制の強化を図るため、設備等の整備を図る。</p> <p>5200105</p>	<p>6 . 安全管理体制の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・防火体制を充実する。(平成16～21年度) ・防犯体制を充実する。(平成16～21年度)

2. 平成17年度「年度計画」の年度終了時の評価

年 度 計 画	評 価
<p>中期計画コード：1130204</p> <p>附属図書館では、学習・教育活動を支援するため、学生用図書の整備・充実に努めるとともに、図書館利用に関するオリエンテーション等を実施する。また、利用環境の整備と館内アメニティの向上を図る。</p>	
<p>中期計画コード：113020</p> <p>学習・教育活動を支援するため、学生用図書の整備・充実に努める。</p>	
<p>1220304</p> <p>附属図書館では、電子図書館的機能の充実を図るため、電子ジャーナル等の整備・充実に努める。また、所蔵資料の遡及入力を実施する。</p>	
<p>1310104</p> <p>地域住民への図書館サービスを推進するため、学外者への図書貸出サービスを学生並に向上する。</p>	
<p>2100301</p> <p>管理運営の効率化を図るため、館長、分館長体制を堅持する。</p>	
<p>2100302</p> <p>附属図書館運営委員会及び職員の負担を軽減するため、議題等を事前に精査し、開催回数の縮減、会議時間の短縮など会議の効率化、迅速化を推進する。</p>	
<p>2300503</p> <p>職員の実務に関する基礎的・専門的な知識の習得を図るため、学内外の研修に積極的に参加させる。また、館内においては、新任職員や新たに他の部局から図書館職員となった者を対象に研修を実施する。</p>	
<p>3200101</p> <p>管理業務に係る経費を抑制するため、本館、分館で共通に必要なものは、まとめ買いをするなどして経費の削減に努める。</p>	
<p>3200102</p> <p>エネルギー使用量を削減するため、図書館管理部門における省エネに努めるとともに、閲覧室等においては、省エネの啓発に努め、利用者の協力を得る努力を行う。</p>	
<p>4200101</p> <p>広報活動を強化するため、図書館広報誌(ホームページ含む)の内容・広報方法等について見直しを行う</p>	
<p>5200104</p> <p>防災体制を充実するため、本館・分館各地区における防災マニュアルの作成を検討する。</p>	
<p>5200105</p> <p>時間外開館における防犯体制の強化を図るため、設備等の整備を図る。</p>	

備考： 評価は、達成水準4段階評価(, , ,)(平成16年11月改訂)で実施

・活動状況

1. 一年の主な出来事

- 平成 17 年 4 月 新入生オリエンテーション・OPAC 検索説明会・情報検索入門説明会
一般利用者に対して貸出冊数増加開始(本館 3 冊 5 冊)
徳島県立図書館統合検索開始(県内公共図書館とのネットワーク化)
平成 17 年度科学研究費補助金採択決定(蜂須賀家関連)
蔵本分館運営委員会(第 1 回)
蔵本分館外国雑誌書庫資料の再配置(~3 月)
高度情報化基盤センターコンピュータシステム仕様策定委員会(第 1 回)
所蔵資料の遡及入力事業(10 年計画の 6 年次)開始(~3 月)
- 5 月 平成 17 年度第 1 回附属図書館初任者等研修(本館会議室他)
本館書庫資料の再配置(書架増設等)(~3 月)
平成 18 年度概算要求書提出(24 時間開館設備等)
学術情報データベース検討委員会開催(Web of Science 導入決定)
図書館システムワーキング(第 1 回)
文献検索マニュアル作成検討ワーキング(第 1 回) (分館)
事務組織見直し検討ワーキング(第 1 回) (本館会議室)
- 6 月 平成 18 年度雑誌購読調査の実施
Web of Science 導入に向けて作業開始
高度情報化基盤センターコンピュータシステム仕様策定委員会(第 2 回)
附属図書館運営委員会(第 1 回)(本館会議室)
次期分館長候補者決定
附属図書館図書選定委員会(第 1 回) (本館会議室)
事務組織見直し検討ワーキング(第 2 回) (本館会議室)
データベース作成委員会(第 1・2 回)(蜂須賀家関連) (本館会議室)
データベース作成ワーキング(第 1 回) (本館会議室)
文献検索マニュアル作成検討ワーキング(第 2 回) (分館会議室)
Scopus 利用開始(平成 18 年 3 月 31 日まで)
平成 16 年度附属図書館年次報告書作成
- 7 月 試験期間中の祝日開館実施(7 月、9 月、2 月)
本館・蔵本分館間デリバリーサービス(図書資料)開始
常三島地区運営委員会(第 1 回) (本館会議室)
蔵本地区図書選定委員会(第 1 回)(メール会議)
平成 17 年度図書館情報学実習受入開始(1 名)
広報検討ワーキング(第 1・2 回) (本館会議室)

- データベース作成ワーキング(第2・3回)(本館会議室)
事務組織見直し検討ワーキング(第3回)(本館会議室)、報告書作成
分館長引き継ぎ
- 8月 オープンキャンパスで附属図書館公開(本館・分館)
図書館資産台帳と現品の実査(本館・分館)
学内蔵書検索(OPAC)における所在場所表示の変更
情報セキュリティ監査
Web of Science 入札(カント・バックファイル4年)
徳大教員著作コーナー設置
自動貸出返却装置デモ
- 9月 消防訓練(本館)
安全衛生点検実施(本館・分館)
データベース(JDream)講習会(本館大視聴覚室)
データベース作成委員会(第3回)(蜂須賀家関連)(本館会議室)
附属図書館図書選定委員会(第2回)(本館会議室)
Web of Science 入札(バックファイル6年分)
- 10月 自己点検・評価専門委員会(第1回)(メール会議)
中期計画等に係る平成17年度附属図書館「年度計画」の中間評価(10月期)
Web of Science 利用開始
データベース講習会(Web of Science)(常三島地区、蔵本地区)(教員等対象)
データベース講習会(Web of Science)(大視聴覚室)(職員対象)
平成17年度第2回附属図書館初任者等研修(本館会議室他)
附属図書館研修会等報告会(第1回)
文献検索マニュアル作成検討ワーキング(3回)(分館会議室)
附属図書館キャラクター募集(読書週間に併せて)
本館窓清掃
蔵本分館運営委員会(第2回)
ファインディングシート開始
平成17年度附属図書館概要作成
- 11月 館内サインの更新等(書棚の配架案内)
平成18年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)(2年目)申請
平成17年度学長裁量経費の追加申請(自動貸出返却装置)
- 12月 図書館改修・増築に関する検討ワーキング開催(1回)(本館会議室)
附属図書館運営委員会(第2回)(メール会議)
平成19年度概算要求参考資料提出(24時間開館設備等)
本館3階閲覧室等の空調設備工事開始(~2月)

- 附属図書館研修会等報告会(第2回)
利用者アンケート実施
- 平成18年 1月 附属図書館運営委員会(第3回)(分館会議室)
部局長会議で電子ジャーナル追加経費承認(学内共通経費)
中期計画等に係る平成17年度附属図書館「年度計画」の中間評価(1月期)
平成18年度学長裁量経費申請(アメニティ向上・自動貸出返却装置)
文献検索マニュアル作成検討ワーキング(4回)(分館会議室)
- 2月 第17回附属図書館学術講演会(本館大視聴覚室)
平成17年度徳島県大学図書館協会研修会(本館会議室)
平成18年度予算単位別予算配分額決定(部局長会議)
本館屋上防水シート張り替え工事開始(~3月)
附属図書館運営委員会(第4回)(本館会議室)
文献検索マニュアル作成検討ワーキング(5回)(分館会議室)
附属図書館の整備計画作成
中期計画等に係る平成18年度附属図書館「年度計画」及び事業計画作成
中期計画等に係る平成17年度附属図書館「年度計画」の最終評価
- 3月 本館館外掲示板更新
空調設備更新(蔵本分館の雑誌閲覧室ほか)
消防訓練実施(蔵本分館)
ガイダンスマニュアル作成
本館1階事務室電灯回路変更及び廊下の電灯を人感センサー方式に変更
分館1階の三箇所に入館センサー設置
分館閲覧室・書庫の電灯回路をタイマー方式に変更
Web of Science 入札(加計7万円)
-

各事業等のスナップ写真



図書館実習生受入（筑波大学学生）（7月）
（蔵本分館2階カウンター）



徳島大学オープンキャンパス2005(8月)
（本館）



徳島大学オープンキャンパス2005(8月)
（本館玄関）



徳島大学オープンキャンパス2005(8月)
（本館2階カウンター前）



徳島大学オープンキャンパス2005(8月)
（蔵本分館2階カウンター付近）



徳島大学オープンキャンパス2005(8月)
（蔵本分館2階閲覧室前）



徳島大学教員著作コーナー設置(8月)
(本館) 2階閲覧室入口横



図書資料の実査(8月)
(本館) 2階閲覧室



消防訓練(本館)(9月)11時01分45秒
通報連絡班員 火災報知機受信盤で出火場所
の確認後、館内非常放送(1階休憩室)



11時02分15秒 避難誘導班員の誘導により
利用者避難(2階図書館入館ゲート付近)



11時02分30秒 消火班による消火栓を使って放水開始(模擬)(1階集密書庫)



医学系データベース講習会(医学科3年次生)
(9月)蔵本地区(中央診療棟5Fコンピュータ室)



自己監査(9月)
蔵本分館1階事務室



データベース講習会(図書館職員対象)(10月)
(本館)(大視聴覚室)



データベース講習会(10月)常三島地区(高度
情報化基盤センター2F情報処理実習室1)

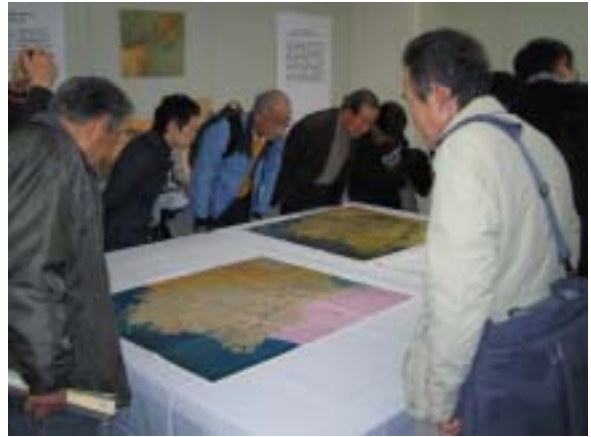


平成17年度第1回附属図書館研修等報告会(10月)
(本館会議室)





第 17 回附属図書館学術講演会(2 月)
(本館 3 階大視聴覚室)



展示模様(本館 3 階特殊資料室)



消防訓練(蔵本分館)(3 月)消火栓説明



消火班による消火栓を使って放水訓練
(積層書庫)



消火班による消火栓を使って放水訓練



避難誘導(1 階玄関)

2. 建物、施設・設備の整備

(1) 利用環境の整備と館内アメニティの改善(中期計画コード:1130204)

利用環境の整備等について、本館は増改修工事が早くても平成20年度以降となるため、その間経費を勘案し可能な限り改善に努めている。平成18年度は下記の事業を実施した。なお、図書館内に図書館改修・増築に関する検討ワーキンググループを設置し、検討を開始した。グループ研究室、マイクロリーダー室、自習室の改修については、経費面で次年度以降となり、平成18年度学長裁量経費で「学習環境整備事業」として、ネットワーク利用環境の整備を含めて経費を要求した。

【本館】

図書館窓全体の清掃を実施した。(10月)

2階北側雑誌閲覧室、3階閲覧室・グループ研究室・マイクロリーダー室について、空調設備をボイラー方式から個別空調方式とした。(12~3月)

参考資料、書庫資料の再配置を行った。(~3月)

積層書庫内の照明の増設(自動センサー付)を行った。(12月)

老朽化した館外掲示板を更新した。(3月)

節減対策のため本館1階事務室電灯回路の変更工事を行った。(3月)

【分館】

1階の三箇所に入館センサー設置、閲覧室・書庫の電灯回路をタイマー式とした。(3月)

書庫資料(外国語雑誌)の再配置を行った。(~3月)

無人開館用設備の設置と併せて、冷暖房機器の更新、自動貸出機の更新要求を18年度概算で要求した(不採択)。なお、17年度学長裁量経費申請で400万円の冷暖房機器更新が採択され、2階の雑誌閲覧室ほかを更新した。(3月)

(2) 情報検索用パソコン等のIT機器、ネットワーク利用環境の整備・充実

(中期計画コード:1130204)

平成18年2月が図書館システムの更新予定であったが、平成19年3月予定の高度情報化基盤センターとシステムの調達を合わせることにより、より効果的なシステム更新を行うこととした。なお、ガイダンス及び情報検索用としてパソコン等を購入した。

○利用者用パソコンの設置台数(平成18年3月31日現在)

	本館	分館	合計
高情センター教育用パソコン	25台	18台	43台
OPAC専用パソコン	1台	2台	3台
CD-ROM検索専用パソコン	2台	1台	3台
高精細画像閲覧用端末	1台	0台	1台
ガイダンス及び情報検索用	3台	5台	8台
合計	32台	26台	58台

3. 資料の整備

(1) 学生用図書の本整備・充実(中期計画コード: 1130204)

学生用図書の整備・充実について、下記委員会等を開催し、図書経費の確保及び選定方法等について検討し整備・充実を図った。

委員会等

- 6月24日 第1回附属図書館図書選定委員会の開催
・平成17年度の配分額、選定方法を確認
- 6月27日 共通教育図書選定打合せ
- 7月20日 第1回常三島地区運営委員会の開催
・規則等の廃止、改訂
- 7月25日 第1回蔵本地区図書選定委員会の開催
・平成17年度の配分額、選定方法を確認
- 9月20日 第2回附属図書館図書選定委員会の開催
・基本図書、一般図書の選定

経費(万円)等

平成17年度学生用図書経費配分額 1,653万円

内訳	直接配分	附属図書館本館	741万円
		附属図書館分館	511万円
		計	1,252万円
	学内振替分	附属図書館本館	401万円

平成17年度

		学生(院含む)一人当たり
蔵書冊数	805,620冊	102冊
年間購入図書	5,287冊	0.67冊
年間購入学生用図書	4,056冊	0.51冊
学生用図書費	1,653万円	2,096円
学生希望図書 内訳: 購入 158冊(購入率 100%) 入手不可能(絶版等)図書を除く		

(2) 電子ジャーナル等の整備・充実(中期計画コード:1130204)

電子ジャーナル等の整備・充実について、下記委員会等を開催し整備・充実を図った。今後経費削減が進むことから、昨年まとめた「学術雑誌(電子ジャーナル・データベースを含む)の整備方策について」の基本的な考え方にに基づき整備を進めた。

しかし2006年の電子ジャーナルについて、現在の研究レベルと研究環境を2005年と同様に維持するためには、コンソーシアム参加追加経費が必要で、その経費約1,200万円が不足にすることについて、その補填について学長等に要望を行った。役員会及び12月の部局長会議に議事提案され、附属図書館運営委員会においても受益者負担等について審議した。審議の結果、学術雑誌を始めとする学術情報の整備は徳島大学全体の共通基盤整備であり、特に電子ジャーナル等の利用は研究支援だけでなく、教育支援にも利用され、学生・教員等全ての大学構成員が活用している。大学として共通的経費として確保・負担する必要があるのではないかとの意見であった。以上のことから、2006年電子ジャーナル経費不足分の約1,200万円については、再度大学全体の経費で負担をして頂くようお願いすることとなり、1月17日の部局長会議で審議され、共通経費として経費の負担を認めていただいた。

データベースの整備については、要望の強かった新規のデータベース Web of Science の導入(10月)が実現した。なお、6月からは、中国四国地区国立大学図書館協会として中国四国地区国立大学 Scopus コンソーシアムを形成し、新規データベース Scopus の利用を開始した。

(~3月まで利用可能)

委員会等

- | | |
|-------|--|
| 4月 | Web of Science 又は Scopus の導入に向けて検討委員会設置を検討 |
| 4月下旬 | Web of Science、Scopus のモニター結果をまとめる。 |
| 4月27日 | 第1回蔵本分館運営委員会の開催
・蔵本地区コア・ジャーナルのタイトル決定方法を検討 |
| 5月17日 | 学術情報データベース検討委員会設置 |
| 5月30日 | 学術情報データベース検討委員会開催(本館会議室)
委員会として、Web of Science の導入についての報告書を纏める。 |
| 6月21日 | 第1回附属図書館運営委員会の開催 |
| 6月~ | 2006年雑誌購読調査の実施 |
| 7月27日 | 第1回附属図書館常三島地区運営委員会の開催
・常三島地区コア・ジャーナルのタイトル決定について |
| 8月 | 電子ジャーナルオンリーの契約、コンソーシアム参加の可能性について料金調査 |
| 8月22日 | Web of Science の入札(カレントと4年分のBF) |
| 9月 | 外国雑誌の見積合わせ。電子ジャーナル料金等調査を踏まえて、平成18年度(2006年)のジャーナル等の選定(契約)について、学術雑誌の整備方策に添って契約可能なジャーナルの選定。 |

- 9月27日 Web of Science の入札(6年分のBF)
- 10月 1日 Web of Science の使用開始
- 10月 5日 講習会 午前中：図書館職員、午後常三島地区1回、蔵本地区1回
- 11月17日 学長等に電子ジャーナルコンソーシアム参加経費の不足分(約1,200万円)要望
- 11月 電子ジャーナル経費について役員会で審議
- 12月 上記について部局長会議で審議、附属図書館運営委員会で再度検討を付託
- 1月13日 上記について附属図書館運営委員会で審議
- 1月17日 上記について部局長会議で経費の負担が了承される。(1,185万円追加)
- 3月29日 Web of Science の入札(2006年カレントファイル分)

経費(万円)等

平成17年度コア・ジャーナル経費配分額	10,013万円
内訳	
附属図書館本館	2,590万円
附属図書館蔵本分館	7,423万円
平成17年度電子ジャーナル等導入経費配分額	2,329万円

Web of Science 導入経費(10年BF他) 2,136万円

(3) 図書館資産台帳と現品の実査 (中期計画コード: 1130204)

図書館の蔵書について、資産台帳と現品の実査を行った。(写真: 22ページ)

本館

- ・期間 8月16日～23日 2階閲覧室の図書約3万9千冊
- ・実施結果
 - 正しく配架 38,801冊
 - 除籍・不明資料発見 16冊
 - 配架場所誤り等 20冊
 - 未点検 287冊

除籍資料の発見分は再登録し、配架場所誤りの図書は正しい場所に排架した。

- ・特別貸出図書(約17万冊)については、貸出中の教員に依頼し照合点検を実施。

蔵本分館

- ・期間 7月19日～8月9日 集密図書コーナーの図書約1万4千冊
- ・実施結果
 - 正しく配架 9,965冊
 - 除籍・不明資料発見 11冊
 - 配架場所誤り等 1,226冊
 - 未点検 2,510冊

配架場所誤りの図書は正しい場所に排架した。

未点検等の資料について、12～2月にかけて2名を雇用し再調査を実施した。

所要経費等（人員含む）

期間中の実査については、職員及び学生バイト1日2名×2館で実施。

内訳 本館：2(名)×6(1日あたり時間)×5(日)

分館：2(名)×6(1日あたり時間)×5(日)

(4) 蔵書数と年間受入図書数

年度	蔵書数			年間受入図書数（製本雑誌を含む）		
	本館	分館	計	本館	分館	計
平成15年度 (H16.3.31)	556,550	238,231	794,781	7,214	3,520	10,734
平成16年度 (H17.3.31)	563,978	241,642	805,620	7,428	3,411	10,839
平成17年度 (H18.3.31)	569,899	240,897	810,796	6,667	3,248	9,915

*雑誌を除く、単位：冊

4. 利用者へのサービス

(1) 利用者サービスの改善（中期計画コード：1130204）

利用者サービスの改善として、開館日・開館時間の最適化、本館・分館間のデリバリーサービス、利用環境の整備と館内アメニティの改善、学内関連組織との連携（.6(2)）、各種ガイダンスマニュアルの作成等に取り組んだ。読書週間（10月27日～11月9日）に因み、「附属図書館のキャラクター」の募集を10月20日（木）～11月4日（金）の期間中に行った。応募資格は学生に限り、選考の結果、最優秀賞1点、佳作1点、応募者全員に参加賞を贈呈した。最優秀賞は本の虫「のほほんくん」（奥付を参照）に決定した。また、利用者ニーズを定期的に把握するため図書館利用者アンケートを実施した。（12月）結果は図書館ホームページ参照

1) 開館日・開館時間の最適化

最適化

- ・8月12～15日の期間は一斉休館、春休み等（3月13日～）は、平日は17時に閉館

費用対効果を考慮し、過去の利用者統計から開館日等の見直しを行い、本館・分館ともに8月の盆の時期を休館とした。また、春季休業等についても夜間開館をしなかった。

- ・平日の21時 21時15分（時間外開館要員の勤務シフト）
- ・試験期間中（7月）の23時 23時15分（時間外開館要員の勤務シフト）

拡大

- ・蔵書整理のための休館日を縮小

本館・分館ともに、金曜日の午前中の休館日を月2回を月1回に縮小した。

- ・試験期間中の祝日開館の実施

7月18日 本館：入館者 584人、9月19日 分館：入館者 515人

9月23日 分館：入館者 481人、2月11日 分館：入館者 431人（注：時間外特別利用者は除く）

- ・時間外特別利用設備による拡大

分館において、時間外特別利用設備（無人開館設備）を学部学生（1年次生から）に適用、利用時間（24時まで）

2) 本館・分館間のデリバリーサービス

図書貸出・返却サービス

- ・本館・蔵本分館間の図書の貸出・返却のデリバリーサービスを7月1日から開始した。

3) 館内外サインの更新・充実

【本館】館外掲示板の更新(3月)

【分館】1階事務室前の掲示板更新(1月)

4) 各種ガイダンスマニュアルの作成

文献検索マニュアル作成ワーキングにおいて、ファインディングシート及び各種ガイダンスマニュアルを作成した。なおマニュアルは小冊子にまとめ、次年度印刷予定である。

- ・ファインディングシートの作成(10月)
- ・ガイダンスマニュアルの作成(3月)

5) 利用者ニーズ把握のための方策強化

利用者ニーズ把握のための方策強化として、定期的なアンケートの実施(12月実施)、及び利用者懇談会を開催し、意見を聴取することとした。利用者懇談会は、次年度の実施とした。

(2) 資料提供サービス

1) 閲覧

開館日・開館時間

区 分	開館時間（授業期間）	
	平 日	土・日
本 館	9:00-21:15	10:00-16:00
分 館	9:00-21:15	10:00-16:00
備考	24時間開館実施 試験期間中は23時15分まで開館 試験期間中の祝日開館実施	

開館状況

- ・年間総開館日数及び開館時間数（休日には，土曜日を含む。）（本館）

摘要 年度	年間開館		うち休日開館		休日開館割合(%)	
	日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
15年度	329	3,297	85	510	25.84	15.47
16年度	326	3,235	89	534	27.00	16.51
17年度	329	3,312.5	90	540	27.40	16.30

- ・時間外開館日数及び開館時間数（土・日・休日を含む。）（本館）

摘要 年度	年間開館		うち時間外開館		時間外開館の割合(%)	
	日数	時間数	日数	時間数	日数	時間数
15年度	329	3,297	291	1,402	88.45	42.52
16年度	326	3,235	291	1,407	89.26	43.49
17年度	329	3,312.5	287	1,433	87.23	43.26

2) 貸出

貸出条件

	冊数	期間
学内者	5冊以内	14日以内
学外者	本館5冊以内 分館3冊以内	14日以内

貸出人数・冊数

摘要 年度	館名	教職員		学生		学外者		合計	
		人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数	人数	冊数
15年度	本	1,951	7,420	19,906	39,846	526	1,091	22,389	48,357
	分	1,065	3,286	11,096	19,964	219	471	12,380	23,721
16年度	本	1,762	5,574	18,851	37,865	570	1,208	21,183	44,647
	分	808	2,323	10,463	19,117	331	752	11,602	22,192
17年度	本	1,998	7,798	18,008	35,753	812	1,931	20,818	45,482
	分	761	2,170	9,899	17,923	433	911	11,093	21,004

入館者数

年度	摘要				
	本・分館	教職員	学生	学外者	合計
15年度	本館	5,465	176,817	7,689	189,971
	分館	13,471	108,180	7,685	129,336
16年度	本館	5,220	171,186	11,159	187,565
	分館	9,444	117,676	7,519	134,639
17年度	本館	5,589	168,498	14,428	188,515
	分館	6,490	127,965	7,393	141,848

利用対象者数(H17.5.1現在)

	学 生			教職員	合 計	学外登録者	
	学部学生等	大学院生	その他				
	人	人	人	人	人		人
17年度	6,171	1,717	202	3,307	11,397	本館	880
						蔵本分館	729

注) 学生のその他は専攻生、研究生、聴講生をサービス対象としている。教職員は非常勤講師含む。学外登録者はH17.4.1～H18.3.31の人数

(3) 情報提供サービス

1) 参考調査

レファレンス・サービス (件)

区 分	本館	分館	合計
平成15年度	2,564	6,381	8,945
平成16年度	2,748	6,535	9,283
平成17年度	4,744	4,781	9,525

文献複写 (件)

区 分	本館	分館	合計
平成15年度	11,501	67,364	78,865
平成16年度	9,534	27,233	36,767
平成17年度	11,626	33,319	44,945

2) 図書館間相互利用

文献複写

依頼 (件)

区 分	本館	分館	合 計
平成 15 年度	2,662	4,115	6,777
平成 16 年度	2,385	3,864	6,249
平成 17 年度	2,186	3,411	5,597

受付 (件)

区 分	本館	分館	合 計
平成 15 年度	3,061	5,375	8,436
平成 16 年度	2,167	4,980	7,147
平成 17 年度	2,102	4,963	7,065

現物貸借

依頼 (件)

区 分	本館	分館	合 計
平成 15 年度	194	10	204
平成 16 年度	308	6	314
平成 17 年度	309	32	341

受付 (件)

区 分	本館	分館	合 計
平成 15 年度	713	30	743
平成 16 年度	678	56	734
平成 17 年度	432	51	483

(4) 電子図書館サービス (中期計画コード: 1220304)

電子図書館的機能の充実において平成 17 年度の事業では、電子ジャーナル等の整備・充実 (.3(2))、情報検索用パソコン等の IT 機器、ネットワーク利用環境の整備・充実 (.2(2))、ポータル機能の整備・充実及び所蔵資料の遡及入力を実施した。

ポータル機能の整備・充実

- ・電子ジャーナル管理ソフトの導入 (12月)
- ・国会図書館等実験事業(レファレンスデータベース構築)に登録 (.6.(2)1)

遡及入力の実施（4～3月）「資料の組織化」参照

1) デジタルコンテンツ

平成 10 年度	採択	国絵図類高精度画像データベース	7,120,000 円
平成 11 年度	採択	国絵図類高精度画像データベース	7,830,000 円
平成 12 年度	不採択	国絵図類高精度画像データベース	
平成 13 年度	不採択	阿波藩蜂須賀家家臣成立書并系図データベース	
平成 14 年度	不採択	近世大名（蜂須賀家）家臣家譜史料データベース	
平成 15 年度	不採択	近世大名（蜂須賀家）家臣家譜史料データベース	
平成 16 年度	不採択	近世大名（蜂須賀家）家臣家譜史料データベース	
平成 17 年度	採択	近世大名（蜂須賀家）家臣家譜史料データベース(1年目)	10,400,000 円

- ・ 4月26日 蜂須賀家旧蔵データベース作成委員会(5名)活動開始
データベース作成 WG 設置、活動開始

- ・ 委員会等開催
 - ・ データベース作成検討委員会開催(6/5、6/23、9/13)
 - ・ データベース作成 WG 開催(6/22、7/6、7/29)
 - ・ 資料収集 2月(岡山大学附属図書館、岡山県立図書館、記録資料館へ)

・ 入力レコード数 35,818 件

2) データベース

利用データベース名(2005年)

MAGAZINEPLUS、医中誌 web、EconLit、MathSciNet、ERIC、SciFinderScholar、JCR(web版)、
 聞蔵(朝日新聞全文記事検索)、JapanKnowledge、D1-Law.com 第一法規法情報総合データベース、Scopus、Web of Science

利用件数(2005年)

データベース名	統計対象
MAGAZINEPLUS	検索数
医中誌 web	ログイン数
EconLit	検索数
MathSciNet	検索数
EBSCOhost: ERIC	検索数
SciFinder Scholar	ログイン数
JCR	検索数
Web of Science	検索数
Total	

2005								
Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
944	1,641	1,530	1,511	1,026	917	1,565	1,332	859
1101	1,482	1,517	1,129	1,102	1,086	1,327	1,375	1,050
12	10	46	40	2	45	34	28	27
778	434	1,683	768	262	1,853	424	484	296
40	22	24	14	10	32	10	23	7
1,833	2,001	2,167	1,656	1,307	1,749	2,044	1,761	1,725
204	247	1,242	1,776	958	1,057	1,116	1,227	1,639
-	-	-	-	-	820	1,719	955	832
4,912	5,837	8,209	6,900	4,667	7,559	8,239	7,185	6,435

2006			Total
Jan	Feb	Mar	
1,202	538	388	13,453
1,142	1,125	1,050	14,486
16	14	13	287
196	566	436	8,180
9	14	15	220
1,613	1,645	1,322	20,823
3,565	1,686	1,927	16,644
1,394	937	968	7,625
9,137	6,525	6,119	81,718

(2 0 0 4 年)

利用件数

データベース名	統計対象	2004									
		Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	
MAGAZINEPLUS	検索数	355	935	862	1,061	895	880	1,523	1,427	1,057	
医中誌 web	ログイン数	1176	1,205	1,250	959	990	1173	1165	1190	954	
EconLit	検索数	27	52	16	23	28	35	34	51	19	
MathSciNet	検索数	296	341	138	148	222	362	628	338	776	
ERIC	検索数	13	26	15	47	4	19	6	24	17	
SciFinderScholar	ログイン数	2,087	1,908	2,146	2,122	1,535	2,024	2,109	2,170	1,798	
Total		3,954	4,467	4,427	4,360	3,674	4,493	5,465	5,200	4,621	

2005			Total
Jan	Feb	Mar	
942	605	453	10,995
843	1,009	1,036	12,950
7	6	8	306
338	255	440	4,282
0	0	3	174
2,018	1,471	1,242	22,630
4,148	3,346	3,182	51,337

3) 電子ジャーナル

利用可能タイトル 3,428 誌(無料タイトル含む)(外国雑誌 3,356 誌、国内雑誌 72 誌)

利用件数(2005年)

出版社	タイトル数
	ACS
SpringerLINK	514
NATURE	18
SCIENCE	1
ELSEVIER(SD)	1,553
WILEY	548
Total	2,666

2005								
Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec
2,530	3,251	3,221	2,241	1,814	3,339	3,793	3,312	2,505
905	1,092	1,204	1,004	836	1172	1092	1365	3,386
3,183	3,413	6,567	3,085	2,811	2994	3277	3410	2,934
728	899	930	874	964	890	1,045	978	737
12,270	15,152	17,635	12,845	11,422	13,577	16,555	15,508	13,306
1,974	2,823	2,584	1,951	1,721	2139	2302	2157	1,939
21,590	26,630	32,141	22,000	19,568	24,111	28,064	26,730	24,807

2006			Total
Jan	Feb	Mar	
2,833	1,965	1,972	32,776
1,475	1,306	1,155	15,992
2,431	2,347	2,136	38,588
623	650	477	9,795
14,115	12,299	11,918	166,602
1,911	1,744	1,723	24,968
23,388	20,311	19,381	288,721

(2004年)

利用可能タイトル 3,028 誌(無料タイトル含む)(外国雑誌 2,963 誌、国内雑誌 65 誌)

利用件数

出版社	タイトル数	2004									2005			Total
		Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar	
ACS	30	2,181	2,446	3,180	1,877	1,662	2,393	3,178	2,775	1,553	1,777	1,188	1,356	25,566
Kluwer	682	263	186	256	280	235	305	594	617	592	877	-	-	4,205
LINK(Springer)	405	708	835	836	790	676	907	756	809	829	1173	1993	2302	12,614
NATURE	18	2,775	2,082	2,484	2,051	1,829	2,295	2,185	2,685	1,940	4,511	2,890	2,793	30,520
SCIENCE	1	899	760	853	671	633	547	735	767	547	636	567	720	8,335
SD(ELSEVIER)	606	9,908	10,124	10,398	10,032	7,647	9,457	13,753	9,940	7,855	9,512	8,297	13,402	120,325
WILEY	360	1,864	2,336	2,016	1,539	1,296	2,017	2,340	1,901	1,518	1992	1822	1746	22,387
Total	2,102	18,598	18,769	20,023	17,240	13,978	17,921	23,541	19,494	14,834	20,478	16,757	22,319	223,952

4) 資料の組織化(中期計画コード: 1220304)

平成12年度から10年計画で遡及入力事業を実施している。平成17年度は6年目にあたり、本館書庫の文学、語学、芸術及び2階開架閲覧室の図書を整備する予定で、計画入力冊数は3.6万冊であった。資料(38ページ)のとおり遡及新規データ2.3万冊、遡及修正データ2.1万冊を加え、合計4.4万冊を入力した。

現時点(H18.3.31)で、OPAC入力率70.0%、未入力冊数は18.9万冊であり、計画どおり進めた。

○平成 17 年度遡及入力状況

	平成17年度 (H18.3.31)	平成16年度 (H17.3.31)	平成15年度 (H16.3.31)
A.蔵書数	81.1	80.5	79.5
B.入力対象外冊数(製本雑誌)	18.2	18.0	17.6
C.入力対象冊数	62.9	62.5	61.9
D.遡及新規データの冊数	2.3	1.8	-
E.遡及修正データの冊数	2.1	2.8	-
遡及入力冊数計(D+E)	4.4	4.6	-
F.受入新刊書入力	0.7	0.7	-
G.年間データ入力数(D+F)	3.0	2.5	-
H.入力済冊数(G+H(前年まで))	44.0	41.0	38.5
I.OPAC入力率(H/C×100)%	70.0%	65.6%	62.2%
J.未入力冊数(C-H)	18.9	21.5	23.4

除籍0.5(うち製本雑誌0.1)

(万冊)

5. 図書館活動

(1) 図書館案内ツアー等各種ガイダンスの実施(中期計画コード:1130204)

1) 新生を対象としたオリエンテーション等

オリエンテーション、図書館案内ツアー、OPAC 検索・各種データベース等ガイダンスを実施した。(写真:23 ページ)

・講習会年間スケジュール及び実施結果[本館] (39 ページ参照)

・講習会年間スケジュール及び実施結果[分館] (42 ページ参照)

2) 各種ガイダンスマニュアルの作成(再掲)(30 ページ参照)

(2) 図書館の広報及び出版活動(中期計画コード:4200101)

平成 17 年度は、平成 16 年度に「図書館の広報検討ワーキンググループ」において検討したことを踏まえ、附属図書館概要、附属図書館年次報告書を作成した。

1) 附属図書館報

印刷版館報「すだち」に替わり、メールマガジン「すだち」として、平成 17 年 2 月から毎月発行した。

2) 出版物

・平成 16 年度附属図書館概要

平成 17 年 10 月に作成し、附属図書館ホームページに掲載した。

・平成 16 年度附属図書館年次報告書

平成 17 年 6 月に作成し、附属図書館ホームページに掲載した。なお、印刷版に

については、50部ほど分館の製本機で作成し、学長他各理事及び部局長に配布し、残部数は各係及び保存用とした。

(3) 講演会等催事

平成17年度では、科学研究費補助金申請で「近世大名(蜂須賀家)家臣家譜史料データベースの作成」が採択されたことから、下記の講演会・展示会を開催した。講演会は平成3年度から開催し今回で17回目となるが、当日は細井附属図書館長をはじめとする図書館職員、教職員・学生、学外からは徳島県大学図書館協会加盟館の図書館職員及び一般市民(約80名)の方など101名が聴講した。(写真:24ページ)

○第17回徳島大学附属図書館講演会

日時 平成17年2月16日(木) 午後1時30分～午後3時45分

場所 附属図書館本館3階大視聴覚室

講演

講師 根津 寿夫(徳島城博物館・学芸員)

演題 「蜂須賀家臣成立書」からみた阿波の社会史
- 奥女中・町手代・武芸者・「感状之家」 -

講演会終了後、特殊資料室他で関連資料の展示・説明会を開催

(4) その他

1) 徳島大学オープンキャンパス2005が8月に開催され、図書館にも約百名余りが来館した。(写真:21ページ)

講習会年間スケジュール及び実施結果[本館]

ガイダンス名	対象者	日時	回数(時間)	講師	開催場所	概要	参加
新入生 オリエンテーション	新入生	総合科学部 4月7日(木) 10:25～10:45 工学部 4月7日(木) 9:00～9:15 17:55～18:10	総合科学部 (20分・1回) 工学部(15分・2回 2回目は夜間主コース)	図書館職員	各学部オリエンテーション会場	総合科学部:新入生に図書館概要を説明後、「図書館紹介ビデオ」を上映します。 工学部:新入生に図書館利用方法の概要を講義形式で説明します。	964名
図書館案内ツアー (入門)	主に 新入生・ 新編入生	4月11日(月) 16:00～16:30 4月14日(木) 17:00～17:30	5回(30分)	図書館職員	図書館本館	新入生等これから図書館を利用しようとする方に図書館利用方法を	26名

		4月15日(金) 12:10～12:40 4月19日(火) 15:00～15:30 4月21日(木) 15:30～16:00				身に付けていただきます。 実際に図書館に足を運んでいただき、入館方法、各種サービスの概要等を説明し、館内を案内します。また、学内蔵書検索(OPAC)結果から図書を探しあてるまでを実演します。	
文献検索入門	基礎	随時受付	(30分～1時間)	図書館職員	図書館本館	教員からの御依頼により実施しています。 1 文献複写・相互利用 2 学内蔵書検索の方法 3 館内設備・施設説明	5件 45名
図書館資料の探し方	全利用者	4月25日(月) 13:30～14:15 5月2日(月) 10:30～11:15 5月10日(火) 9:30～10:15 5月18日(水) 10:30～11:15 5月26日(木) 10:30～11:15 6月3日(金) 9:30～10:15 6月6日(月)	4月末-6月 ・12月中旬の 週一回 (40～45分程度)	図書館職員	図書館本館	6月までは主に新入生を対象として、また、12月はレポートや卒論等を作成する学生を対象とし、図書館での資料の探し方と配架場所の説明をします。	11名

		16:30 ~ 17:15 6月14日(火) 15:00 ~ 15:45 6月22日(水) 13:30 ~ 14:15 6月30日(木) 14:30 ~ 15:15 12月1日(木) 10:30 ~ 11:15 12月9日(金) 13:15 ~ 14:00 12月13日(火) 15:00 ~ 15:45					
電子ジャーナル 講習会初級編	学部学生 大学院生	7月7日(木) 13:00 ~ 13:30 7月8日(金) 13:00 ~ 13:30	2回(30分)	図書館職員	図書館本館	電子ジャーナル の概要、アクセス 法、利用法を講習 します。	4名
電子ジャーナル 講習会上級編 (Science Direct)	学部学生 大学院生 教職員	11月7日(月) 10:30 ~ 12:00	1回(90分)	外部講師	CALL 教室 (工学部共通 講義棟 2F)	電子ジャーナルで もっとも利用の多 い Science Direct の利用法を講習 します。 上級編です。	8名
情報検索講習会 (SciFinder Scholar)	学部学生 大学院生 教職員	11月9日(水) [初級編] 9:15 ~ 10:45 14:30 ~ 16:00 [中・上級編] 11:00 ~ 12:30 16:15 ~ 17:45	4回(90分)	外部講師	図書館本館	SciFinder Scholar の利用法を講習 します。 1 新しい教員・院 生向けに初級編 2 使い慣れた利 用者向けに中・上 級編	36名
Web of Science 講習会	学部学生 大学院生 教職員	10月5日(水) 12:50 ~ 14:20	1回(90分)	外部講師	高度情報化 基盤センター 2F情報処理 実習室 1	本年度導入の引 用文献データベ ースの利用法	14名

講習会年間スケジュール及び実施結果[分館]

ガイダンス名	対象者	日 時	回数(時間)	講 師	開催場所	概 要	参加
新入生 オリエンテーション	主に 新入生・ 新編入生	医学部 4月6日(水) 14:40～ 4月7日(木) 14:00～ 4月7日(木) 14:30～ 歯学部 4月8日(金) 14:00～ 4月8日(金) 15:00～ 薬学部 4月7日(木) 9:00～ 4月11日(月) 13:00～	医・歯・薬学部 それぞれ 2～3回	図書館職員	各学部オリ エンテー ション会場	新入生を対象にしています ので、図書館利用の基本的 な知識を身に付けてくださ い。なお、主に講義形式を 予定していますが、必要に 応じて館内を案内します。利 用のポイントを体感してくだ さい。	623名
図書館案内ツアー (入門)	新入生 新任教職 員	4月15日(金) 9:30-10:00 4月22日(金) 9:30-10:00 4月22日(金) 14:40-15:10 4月19日(火) 16:30-17:00 4月20日(水) 9:30-10:00	3回(30分) 2回(30分)	図書館職員	蔵本分館	入館方法や自動貸出装置 の使い方、資料の置き場 所、検索用パソコンの使い 方等について、実際に館 内を一緒に歩きながらご案内 します。 入退館について、資料の置 き場所、公費用コピー機の 使用について、文献申込方 法等についてご案内しま す。	115名
図書館のパソコンの使い 方講習会	全利用者	5月18日(水) 16:30-17:00 5月25日(水) 15:30-16:00 6月1日(水) 16:30-17:00 6月8日(水) 15:30-16:00	4回(30分)	図書館職員	蔵本分館	資料の検索の仕方(OPAC) や、図書館ホームページを 使ってできることなどを中心 に、実際にパソコンを使いな がら説明します。	12名

<p>医学系データベース講習会</p>	<p>全利用者</p>	<p>5月19日(木) PubMed 14:30-15:00 医中誌 Web 15:10-15:30 5月26日(木) PubMed 14:00-14:30 医中誌 Web 14:40-15:00 6月2日(木) PubMed 14:30-15:00 医中誌 Web 15:10-15:30 6月9日(木) PubMed 14:00-14:30 医中誌 Web 14:40-15:00</p>	<p>[PubMed] 4回(30分) [医中誌 Web] 4回(20分)</p>	<p>図書館職員</p>	<p>蔵本分館</p>	<p>[PubMed] 無料の医学系データベースとして知られている PubMed について、検索の仕方や検索結果の保存の仕方、電子ジャーナルへのリンクなどについて説明します。 [医中誌 Web] 本学で契約している医学中央雑誌 Web 版について、検索の仕方を説明します。</p>	<p>145名</p>
<p>医学系データベース講習会(医学科3年)</p>	<p>医学部 医学科 3年生 全員</p>	<p>9月27日(火) 13:00-14:30 15:00-16:30 9月28日(水) 13:00-14:30 15:00-16:30</p>	<p>4回(90分)</p>		<p>中央診療棟 5F 医療情報部 コンピュータ室</p>		<p>103名</p>
<p>電子ジャーナル講習会初級編</p>	<p>学部学生 大学院生</p>	<p>7月12日(火) 15:00-15:30 7月13日(水) 15:00-15:30</p>	<p>2回(30分)</p>	<p>図書館職員</p>	<p>蔵本分館</p>	<p>電子ジャーナルの概要、アクセス法、利用法を講習します。</p>	<p>8名</p>
<p>電子ジャーナル講習会上級編 (Science Direct)</p>	<p>学部学生 大学院生 教職員</p>	<p>11月7日(月) 17:00~18:30</p>	<p>1回(90分)</p>	<p>外部講師</p>	<p>中央診療棟 5F 医療情報部 コンピュータ室</p>	<p>電子ジャーナルでもっとも利用の多い Science Direct の利用法を講習します。 上級編です。</p>	<p>7名</p>
<p>情報検索講習会 (SciFinder Scholar)</p>	<p>学部学生 大学院生 教職員</p>	<p>11月8日(火) [初級編] 13:00~14:30 [中・上級編]</p>	<p>2回(90分)</p>	<p>外部講師</p>	<p>図書館本館</p>	<p>SciFinder Scholar の利用法を講習します。 1 新しい教員・院生向けに初級編</p>	<p>16名</p>

		14:45 ~ 16:15				2 使い慣れた利用者向け に中・上級編	
Web of Science 講習会	教職員 大学院生 学部学生	10月5日(水) 18:30-20:00	1回(90分)	外部講師	中央診療棟 5F 医療情報部 コンピュータ 室	本年度導入の引用文献デ ータベースの利用法	21名

6. 地域社会等及び他機関との連携・協力（中期計画コード：1310104）

（1）一般市民等への公開

図書館サービスを推進するため、学外者への図書貸出サービスを学生並にするため、本館では貸出冊数を3冊から5冊にした。

年 度	館名	貸出者数	貸 出 冊 数	入 館 者 数
平成15年度	本館	526	1,091	7,689
	分館	219	471	7,685
平成16年度	本館	570	1,208	11,159
	分館	331	752	7,519
平成17年度	本館	812	1,931	14,428
	分館	433	911	7,363

（2）他機関との連携

1）学内

高度情報化基盤センター

図書館システムの更新を高度情報化基盤センターと一括で契約することを協議し合意した。(H19.3更新)

2）学外(図書館界での諸活動等)

国立国会図書館

国立国会図書館ではレファレンス共同データベース実験事業を行っており、今年度8件登録した。

国立大学図書館協会

・総会（第52回）

平成17年6月30日 場所：名古屋大学

出席者：細井館長、渡辺事務部長、野村情報サービス課長

・経営問題委員会

平成18年2月20日 場所：大阪大学附属図書館 出席者：渡辺事務部長

・シンポジウム(西地区)

平成 17 年 11 月 16~17 日 場所：岡山大学図書館 出席者：杣友図書情報係長
中国四国地区国立大学図書館協会

・総会(第 32 回)

平成 17 年 4 月 22 日 場所：山口市
出席者：渡辺事務部長、中澤情報管理課長

・実務者会議(平成 17 年度)

平成 17 年 10 月 6 日 場所：島根大学附属図書館
出席者：前田電子情報係長

中国四国地区大学図書館協議会

・総会(第 53 回)

平成 17 年 4 月 21 日 場所：山口市
出席者：渡辺事務部長、中澤情報管理課長

・研究集会(第 45 回)

平成 17 年 10 月 20~21 日 場所：香川大学
出席者：國見学術情報係員、田中雑誌情報係主任

NPO 法人日本医学図書館協会

・総会(平成 17 年度)

平成 17 年 5 月 19 日 場所：新潟市
出席者：野村情報サービス課長

・中国四国部会総会(第 40 回)

平成 17 年 11 月 17 日 場所：川崎医科大学
出席者：宮本分館情報サービス係長

徳島県大学図書館協会

・総会(平成 17 年度)

平成 17 年 12 月 8 日 場所：鳴門教育大学附属図書館
出席者：中澤情報管理課長、野村情報サービス課長

・研修会

平成 18 年 2 月 16 日 場所：徳島大学附属図書館(会議室)
出席者：杣友図書情報係長、樫本情報サービス係長

中国四国地区国立大学図書館所管部課長会議

平成 17 年 11 月 11 日 場所：岡山大学附属図書館(当番館：島根大学)
出席者：渡辺事務部長、中澤情報管理課長

7. その他

(1) 職員研修(中期計画コード：2300503)

職員の実務に関する基礎的・専門的な知識の習得を図るため、学内外の研修に積極的に参加させるとともに、館内においては、新任職員や新たに他の部局から図書館職員となった者を対象に研修を実施（初任者等研修）した。また、研修に参加しなかった職員も含めてスキルアップを図るため、研修会等の報告会（10月、12月）を実施した。初任者等研修は、5月(下記参照)、10月（新規職員の採用1名）と2回実施した。

○平成17年度第1回附属図書館初任者等研修実施要項

目的： 附属図書館に新たに勤務することとなった職員に対し、大学図書館をめぐる諸問題と図書館業務全般に関わる基礎的知識・技術を習得させることを目的とする。	
研修名： 附属図書館初任者等研修	
日程： 平成17年5月11日（水）	
場所： 会議室ほか	
対象者： 原則として平成17年4月1日以降の新規採用者（有期雇用職員含む）	
受講予定者： 岩野総務係長、榎本情報サービス係長、水間情報サービス係員（17.4.1 他部署より異動）なお、上記の者以外でも業務に支障のない範囲で受講可能	
日時：〔5月11日（火）〕	
9:00～9:05	開講挨拶 事務部長
9:05～9:35	大学図書館をめぐる諸問題等 情報管理課長
9:35～10:00	附属図書館の概要と年度計画 情報管理課長
10:10～10:40	大学図書館における情報サービス 情報サービス課長
10:50～11:20	会計関係の基礎知識 総務係長
11:20～11:50	図書館資料の整備（主に図書） 図書情報係長
〔午後〕	
13:00～13:30	利用者サービス業務 （情報サービス系の業務を中心に） 情報サービス係長
13:30～14:00	利用者サービス業務 （学術情報系の業務） 電子情報係長
14:10～14:40	利用者サービス業務 （電子情報系の業務） 電子情報係長
14:40～15:30	各係実務見学（各10分） 雑誌情報係 図書情報係 情報サービス係 電子情報係 学術情報係 各係長ほか
〔蔵本分館に移動〕	
16:30～17:30	蔵本分館の業務全般 分館資料情報係長
17:30	終了

○平成17年度附属図書館職員研修結果

研 修 名 等	研 修 日	参加数
1. 学内外の研修		
1) 学内		
平成17年度徳島大学英会話研修(中級)	9月9日～12月2日	1名
安全衛生推進者講習会	7月25日～26日	1名
同上	8月18～19日	2名
パソコン研修	8月29～31日	15名
2) 学外		
平成17年度徳島県図書館職員研修会(県立図書館)	6月3日	1名
同上(文書館)	7月14～15日	2名
広島大学公開研修発表会	7月15日	1名
平成17年度医学図書館員基礎研修会(京都大学)	8月3～5日	1名
大学図書館職員フレッシュ・パーソン・セミナー(広島大学)	9月9日	3名
平成17年度大学図書館職員長期研修(筑波大学)	7月4～15日	1名
平成17年度国立大学法人等課長級研修(学術総合センター)	8月2～3日	1名
平成17年度国立大学図書館協会中国四国地区協会 実務者会議(島根大学)	10月6日	1名
第46回中国四国地区大学図書館研究集会(香川大学)	10月20～21日	2名
平成17年度中国四国地区国立大学法人等係長研修(高知大学)	10月12～14日	1名
第18回国立大学図書館協会シンポジウム(西地区)(岡山大学)	11月16～17日	1名
平成17年度学術情報リテラシー教育担当者研修(NII)(大阪大学)	11月16～18日	1名
平成17年度徳島大学コーチング研修	10月12日	1名
情報システム統一研修(平成17年度第3/四半期)	10月18日～12月22 日	4名
第16回四国地区女性職員キャリアアップ研修	2月15～17日	1名
(2) 図書館開催		
平成17年度附属図書館初任者等研修(第1回)	5月11日	4名
平成17年度附属図書館初任者等研修(第2回)	10月4日	1名
平成17年度附属図書館講演会(17回)	2月16日	17名
(3) 研修会等の報告会		
第1回報告会	10月14日	25名
第2回報告会	12月10日	24名

○平成17年度研修会等の報告会（写真：23ページ）

（第1回） 日時 平成17年10月14日（金）10：15～12：00

場所 本館会議室 進行者 宮本係長

1. 平成17年度徳島県図書館職員研修会（6月3日）の報告・・・宮本係長
2. 平成16年度大学図書館職員長期研修（7月4日～15日）の報告・・・近藤主任
3. 広島大学公開研修発表会（7月15日）の報告・・・・・・・・・・・・田中主任
4. 平成17年度医学図書館員基礎研修会（8月3～5日）の報告・・・佐藤係員
5. 大学図書館職員フレッシュ・パーソン・セミナー（9月9日）の報告・山本係員
6. 蜂須賀家関連資料データベース化の報告・・・データベース作成WG

（第2回） 日時 平成17年12月9日（金）10：15～11：30

場所 本館会議室 進行者 岩野係長

1. 平成17年度中国四国地区図書館協会実務者会議（10月6日）の報告・・・前田係長
2. 平成17年度中国四国地区大学図書館研究集会（10月20日～21日）の報告・・・田中主任
3. 国立大学図書館協会シンポジウム（11月16日～17日）の報告・・・・・・・・・・杉友係長
4. 平成17年度学術情報リテラシー教育担当者研修（11月16日～18日）の報告・國見係員
5. 金沢大学図書館研修の報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・岩野係長

（2）安全管理体制の充実（中期計画コード：5200104,5200105）

防災体制を充実するため、本館・分館各地区における防災マニュアルの作成を検討した。分館のある蔵本地区については作成されたが、本館のある常三島地区は検討が進まなかった。

消防計画に基づき消防訓練を実施した。（写真：本館22ページ、分館24ページ）

本館では9月5日（月）、防災週間期間中の行事として消防訓練を実施した。訓練は図書館1階集密書庫から火災が発生したとの想定で、午前11時00分警報鳴動と同時に通報・避難誘導・消火訓練及び非常持出訓練を行った。今年の訓練は開館中に実施ということで、利用者十数名の方にご協力頂いた。訓練参加の職員（館長始め24名及び時間外開館職員の本学学生4名見学参加）は、昨年の訓練経験を生かし、落ち着いた行動の中で緊張感を漂わせ訓練に取り組んだ。なお、分館は3月17日に館長・分館長をはじめ17名と利用者十数名が参加し実施した。

また、設備面では概算要求（無人開館用設備等）を行ったが、残念ながら予算措置はされなかった。なお、夜間等に勤務する職員の安全対策として、防犯ブザーを各館2個用意し、勤務中は携帯することとした（6月）。その他、利用者の電灯消し忘れの対策として、分館ではタイマー式の電源設備工事を行った。（3月）

○徳島大学附属図書館消防訓練実施要領（本館）

1．目的

附属図書館で火災が発生した場合を想定し、消防訓練を実施する。訓練内容は通報・連絡体制等の確立と避難誘導及び消火作業の迅速な対応を目的とする。

2．実施日

平成17年9月5日(月) 午前11時～11時20分

想定 日 時：平成17年9月5日(月) 午前11時00分出火予定

出火場所：附属図書館本館1階集密書庫

3．実施内容の概要

(1) 9月5日(月) 午前11時00分に火災報知機が作動した。

(2) 警報鳴動に伴い出火場所を確認後、消防署へ通報（模擬）、館内放送、入館者の誘導、初期消火等の訓練を行う。

4．実施要領

(1) 通報訓練

火元を確認後、館内放送で『消防訓練、消防訓練、1階書庫で出火、延焼中です。消火班、避難誘導班、警備班、非常持出班は至急行動してください。図書館利用者は避難誘導員の指示により正面玄関、及び2階南東非常口から避難してください。』と放送するとともに、消防署へ通報する。

消防署への通報は『訓練火災、訓練火災、南常三島町2丁目1番地、徳島大学附属図書館1階が火事です。建物は3階建です。』と通報する。（*受話器をとるが、通報はしない）

(2) 消火訓練

館内放送後、消火班は付近の消火器を持って火元に行く。

出火場所近くの屋内消火栓のホースを操作する。（消火器、ホース筒先をドアに向ける：放水等はしない）

警備班は消防車等がスムーズに入れるように図書館近辺で整理・誘導をする。

（工学部正門ゲートの南付近で待機のみ）

(3) 避難誘導訓練

館内放送後、避難誘導班は混乱を生じないように、大声ではっきりと、避難場所を指示する。

避難場所は、1階玄関前及び図書館南側駐車場。（雨天時は1階事務室）

各担当者は、避難状況を情報サービス課長に報告する。（2階カウンター前）

5．その他

(1) 訓練参加者

館長、本館職員及び入館者

(2) 参加者の担当部署

附属図書館自営消防団組織編成表（勤務時間内）に基づく。

消火班は電子情報係の他、図書情報係の一部職員が参加する。

（３）訓練前後の勤務態勢

職員は通常の勤務態勢で待機。

館長は研究室で待機し、連絡があれば図書館へ駆けつける。

（＊館長室で待機）

その他

安全衛生推進者講習会に出席（８月）し、３名の者が安全衛生推進者の資格を得た。年２回（夏・冬）の予定で、３名の者が、館内の安全点検を９月２日（金）に本館・分館で１回目を実施した。

（３）図書館事務組織の見直し

昨年に引き続き事務組織見直し検討ワーキングにおいて、事務組織見直しの報告書を７月２９日にまとめた。見直しにあたって法人化後の各系の業務分析を行い、各系の人員の適正配置、アウトソーシングの可能性について検討を行った。報告書は、平成１８年度の事務組織及び将来の事務組織の内容となっている。

○ワーキング開催日

平成１７年５月１７日、６月１３日、７月２８日

○報告書の骨子

- ・附属図書館の使命と機能
- ・附属図書館の業務
- ・附属図書館運営組織の構成
- ・組織図案

課長の名称変更、情報サービス係と学術情報係の統合、情報サービス係の名称変更

- ・将来組織図

（４）諸会議

１）附属図書館運営委員会

○第１回附属図書館運営委員会

日時：平成１７年６月２１日（火）１１時～ 場所：本館会議室

議題

- １．附属図書館分館長候補者の選考について
- ２．附属図書館運営経費について
 - ・平成１６年度決算
- ３．学術情報データベースの検討結果と導入に向けて
- ４．その他

報告事項

1. 蔵本分館運営委員会（第1回）について
2. 学術情報データベース検討委員会（第1回）について
3. 平成18年度概算要求書の提出について
4. 平成17年度附属図書館事業計画の進捗状況について
5. 平成17年度科学研究費補助金の交付内定・決定について
6. 会議報告について
 - (1) 第53回中国四国地区大学図書館協議会総会等
 - (2) 平成17年度NPO法人日本医学図書館協会総会
 - (3) 第52回国立大学図書館協会総会
7. その他
 - (1) 図書館統計
 - (2) 本学教員の著作物の寄贈のお願いについて
 - (3) 図書館の業務と問い合わせ先

○第2回附属図書館運営委員会

日時：平成17年12月9～19日 場所：メール会議

議題

1. 図書の処分について
2. その他

報告事項

なし

○第3回附属図書館運営委員会

日時：平成18年1月13日（金） 10時30分～ 場所：分館会議室

議題

1. 平成18年度学術雑誌について
2. 附属図書館整備計画（案）について
3. 図書の処分について
4. その他

報告事項

1. 常三島地区運営委員会（第1回）について
2. 蔵本分館運営委員会（第2回）について
3. 自己点検評価専門委員会（第1回）について（メール会議）
4. 平成17年度附属図書館事業計画の進捗状況について
5. 平成17年度年度計画の進捗状況に関する中間評価（1月評価）
の実施について
6. 平成18年度学長裁量経費の申請について

- 7. 消防訓練の実施結果（9月）について
- 8. Web of Science の導入（10月）について
- 9. 学長等との懇談（11月）及び部局長会議（12月）について
- 10. 本館の建物施設整備（12月～）について
- 11. 読書週間期間中（11月）の行事について
- 12. 平成17年度徳島県大学図書館協会総会（12月）について
- 13. 附属図書館学術講演会（2月）について
- 14. 平成18年4月以降の附属図書館事務組織について
- 15. その他

（1）次回開催について

○第4回附属図書館運営委員会

日時：平成18年2月27日（月）15時～ 場所：本館会議室

議題

- 1. 附属図書館利用規則等の改正について
- 2. 中期計画に係る平成17年度「年度計画」に関する最終評価について
- 3. 附属図書館の整備計画案について
- 4. 平成18年度附属図書館予算について
- 5. 平成18年度附属図書館事業計画(案)について
- 6. その他

報告事項

- 1. 平成17年度附属図書館事業計画の実施報告(最終)について
- 2. 平成18年度開館日・開館時間について
- 3. 平成18年度図書館案内ツアー等各種ガイドンス計画について
- 4. 第17回附属図書館学術講演会の開催結果について
- 5. 蔵本分館の消防訓練(3/17)の実施予定について
- 6. その他

2) 附属図書館自己点検・評価専門委員会

日時 日時：平成17年10月4～11日 場所：メール会議

議題

- 1. 17年度年度計画に関する中間評価（10月評価）について
- 2. その他

3) 附属図書館蔵本分館運営委員会

○第1回附属図書館蔵本分館運営委員会

日時：平成17年4月27日（水）9時10分～ 場所：分館会議室

議題

1. 2006年コアジャーナルタイトル決定方法について
2. 蔵本分館関係規則類の改正について
3. その他

○第2回附属図書館蔵本分館運営委員会

日時：平成17年10月25日（火）13時10分～ 場所：分館会議室

議題

1. 図書館備付国内雑誌の取扱いについて
2. 2006年コアジャーナルタイトル及び電子ジャーナルコンソーシアムについて
3. その他

報告

1. 平成17年度講習会等実施状況について
2. 時間外特別利用 利用状況
3. コアジャーナルの電子化
4. その他

4) 附属図書館常三島地区運営委員会

○第1回附属図書館常三島地区運営委員会

日時 平成17年7月27日（水）15:00～ 場所：附属図書館本館会議室

議題

1. 附属図書館常三島地区運営委員会委員長の選出について
2. 2006年購読常三島地区コア・ジャーナルのタイトル決定について
3. 徳島大学附属図書館に関する関係規則等の一部改正について
4. 徳島大学附属図書館に関する要領等の廃止について
5. その他

報告事項

1. その他

次回の開催について

5) その他の委員会

○第1回附属図書館図書選定委員会（常三島地区）

日時 平成17年6月24日（金）運営委員会終了後 場所：附属図書館本館会議室

議題

1. 附属図書館図書選定委員長の選出について
2. 平成16年度附属図書館（本館）学生用図書購入費決算について
3. 平成17年度附属図書館（本館）学生用図書購入費予算案について
4. 平成17年度第1回学生用図書の選定について
5. その他

報告事項

1. 平成16年度購入学生用図書リスト

○第2回附属図書館図書選定委員会（常三島地区）

日時 平成17年9月20日（火）9：00～ 場所：附属図書館本館会議室

議題

1. 平成17年度附属図書館（本館）学生用図書の選定について
2. その他

報告事項

1. 平成17年度学内協力費購入学生用図書

○第1回附属図書館図書選定委員会（蔵本地区）

日時 平成17年7月25日（月）メール会議

議題

1. 平成17年度附属図書館（分館）学生用図書の選定について
2. その他

．その他

1．図書館係長会議

(1) 係長会議メンバー(平成17年4月現在)

渡辺事務部長

中澤情報管理課長、岩野総務係長、杣友図書情報係長、折原分館資料情報係長

野村情報サービス課長、樫本情報サービス係長、前田電子情報係長、宮本分館情報サービス係長

(2) 平成16年度係長会議開催日・議題等

第1回(平成17年4月4日 10:00～11:30) ・事業実施計画書、初任者等研修他

第2回(平成17年5月17日 9:30～11:00) ・運営委員会議題、年次報告書等

第3回(平成17年7月13日 9:30～11:35) ・事業計画の進捗、事務組織の見直し他

第4回(平成17年9月2日 9:15～11:40) ・消防訓練、安全衛生点検、事業報告書等

第5回(平成17年11月30日 9:00～11:00) ・18年度計画、整備計画、18年度開館時間

第6回(平成18年3月24日 13:15～15:00) ・事務分掌細則、消防訓練等

2．図書館内各種ワーキング(平成18年3月現在)

(1) 事務組織見直し検討ワーキンググループ(平成16年11月17日設置)

(平成17年4月1日構成員追加)

(目的)

- 1 法人化に伴い、今後職員の削減等が予想され、また図書館専門員が現在配置されていないことから蔵本地区の勤務管理の問題、併任係長の問題など業務を遂行する上で問題点が指摘されている。一方大学全体として今後の事務組織の在り方についての検討が進行しつつあり、それらの動向を踏まえた図書館としての組織等の見直し案を策定するため、検討ワーキングを設置する。

なお、事務組織の見直しにあたっては、スクラップアンドビルドも視野にいれ、直接利用者と接するフロント部門(図書館サービス業務)及び図書館のバックヤード部門(基盤整備業務)の両機能を司書職を主体とした専門集団が有機的に結合し、機能性・機動性を考慮した課・係あるいはグループで良質のサービスを提供できる体制を構築する。

(構成員)

- 2 ワーキンググループは、次の者をもって組織する。

主 査 渡辺事務部長

副主査 中澤情報管理課長

副主査 野村情報サービス課長

岩野総務係長

杣友図書情報係長

幹 事 折原分館資料情報係長

樫本情報サービス係長

前田電子情報係長

分館情報サービス係長

(意見等の聴取)

3 主査が必要と認めた時は、構成員以外の者の出席を求め、意見等を聴くことができる。

(その他)

4 これに定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(2) 広報検討ワーキンググループ(平成16年6月21日設置)

(平成17年4月1日構成員変更)

(目的)

1 図書館の広報をより一層充実させるために、以下のことを行う。

(1) ホームページと図書館報の在り方について再検討する。

(2) 新ホームページの運用体制、内容、アクセス状況について評価を行い、運用規則を定める。

(3) メールマガジンの発行体制、要領、登録状況調査、内容等についての評価を行う。

(4) 図書館概要を作成する。

(5) 図書館年報を作成する。

(構成員)

2 ワーキンググループは、次の者をもって組織する。

主査 野村情報サービス課長

副幹事 岩野総務係長

近藤図書情報係主任

榎本情報サービス係長

幹事 前田電子情報係長

宮本分館情報サービス係長

(意見等の聴取)

3 主査が必要と認めた時は、構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務担当)

4 このグループの事務は、電子情報係が取り扱う。

(その他)

5 これに定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(3) 図書館システムワーキンググループの設置について(平成16年6月21日設置)

(平成17年4月1日構成員変更)

(目的)

1 次期図書館システム更新にかかる作業のために設置する。市場調査、資料収集、仕様書原案作成、仕様書案作成などを行う。

(構成員)

2 このワーキンググループは、次の者をもって組織する。

主査 野村情報サービス課長

岩野総務係長

近藤図書情報係主任

田中雑誌情報係主任

樫本情報サービス係長

國見学術情報係員

幹事 前田電子情報係長

山本電子情報係員

折原分館資料情報係長

佐藤分館情報サービス係員

(意見等の聴取)

3 主査が必要と認めた時は、構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務担当)

4 このグループの事務は、電子情報係が取り扱う。

(その他)

5 これに定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(4) 文献検索マニュアル作成ワーキンググループ(平成17年4月1日設置)

(目的)

1 図書館ではこれまで各種ガイダンスを実施し、その都度目的に応じたマニュアルを作ってきた。これらを体系的に整理しなおし、本学の学生がレポートや論文を作成するときに必要な知識と技能をまとめたものを作成する。

(構成員)

2 ワーキンググループは、次の者をもって組織する。

主査 野村情報サービス課長

田中雑誌情報係主任

國見学術情報係員

九合学術情報係員

幹事 宮本分館情報サービス係長

佐藤分館情報サービス係員

(意見等の聴取)

3 主査が必要と認めた時は、構成員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(事務担当)

4 このグループの事務は、分館情報サービス係が取り扱う。

(その他)

5 これに定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(5) データベース作成ワーキンググループ(平成17年4月25日設置)

(目的)

- 1 近代大名(蜂須賀家)家臣団家譜史料データベースの作成及び公開するために図書館内にワーキンググループを設置する。

(構成員)

- 2 ワーキンググループは、次の者をもって組織する。

主 査 野村情報サービス課長

幹 事 前田電子情報係長

山本電子情報係事務員

國見学術情報係事務員

田中雑誌情報係主任

岩野総務係長

(意見等の聴取)

- 3 主査が必要と認めた時は、構成員以外の者の出席を求め、意見等を聴くことができる。

(その他)

- 4 これに定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(6) 図書館改修・増築に関する検討ワーキンググループ(平成17年10月11日設置)

(目的)

- 1 大学の施設整備計画において、図書館本館の改修・増築の計画が平成20～21年度に予定されているため検討ワーキングを設置し、改修・増築の基本構想を1年後を目処に纏める。

(構成員)

- 2 ワーキンググループは、次の者をもって組織する。

主 査 中澤情報管理課長

副主査 野村情報サービス課長

幹 事 岩野総務係長

杉友図書情報係長

樫本情報サービス係長

前田電子情報係長

(意見等の聴取)

- 3 主査が必要と認めた時は、構成員以外の者の出席を求め、意見等を聴くことができる。

(その他)

- 4 これに定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

3. 図書館関係諸規程等一覧（平成 18 年 3 月 31 日）

整理記号	規則等名称
徳島大学規則 集に掲載	徳島大学附属図書館規則
〃	徳島大学附属図書館運営委員会規則
〃	徳島大学附属図書館蔵本分館運営委員会規則
〃	徳島大学附属図書館長選考規則
〃	徳島大学附属図書館分館長選考規則
〃	徳島大学附属図書館利用規則
〃	徳島大学附属図書館本館利用細則
〃	徳島大学附属図書館蔵本分館利用細則
〃	徳島大学附属図書館貴重資料取扱規則
〃	徳島大学附属図書館文献複写等規則
〃	徳島大学附属図書館事務分掌細則
〃	附属図書館長選考の基本方針
〃	国立大学法人徳島大学図書管理規則
図書館内制定	徳島大学附属図書館常三島地区運営委員会規約
〃	徳島大学附属図書館自己点検・評価専門委員会規則
〃	徳島大学附属図書館将来計画委員会規則
〃	徳島大学附属図書館将来計画委員会の開催に関する申し合わせ
〃	徳島大学附属図書館広報委員会規則
	徳島大学附属図書館情報システム管理委員会規則
〃	徳島大学附属図書館ボランティア受入実施要項
〃	附属図書館図書選定委員会規約
〃	徳島大学附属図書館寄贈図書等受入取扱要領
〃	徳島大学附属図書館貴重資料指定基準
〃	一般貸出図書の延滞者に対する督促手順
〃	徳島大学附属図書館本館時間外特別利用についての申合せ
〃	徳島大学附属図書館大視聴覚室使用要領
〃	徳島大学附属図書館オーディオビジュアルメディア室利用要領
〃	徳島大学附属図書館グループ研究室利用要領
〃	徳島大学附属図書館インターネットによる広報実施要項
〃	徳島大学附属図書館貴重資料デジタル画像データ等取扱要領
〃	メールマガジン「すだち」発行要領

分館

図書館内制定	カラー複写機の運用について
〃	徳島大学蔵本地区教室・研究室等の特別貸出利用取扱要領
〃	徳島大学附属図書館蔵本分館時間外特別利用についての申合せ
〃	徳島大学附属図書館蔵本分館利用細則取扱要領
〃	雑誌の寄贈についての申合せ
〃	蔵本地区における収書の基本方針
〃	徳島大学附属図書館蔵本分館図書選定委員会規約
〃	特別貸出未製本雑誌の購読及び管理についての申合せ

平成 17 年度徳島大学附属図書館年次報告書

(附属図書館キャラクター)



平成 18 年 6 月発行

発行 徳島大学附属図書館

〒770-8507 徳島市南常三島町 2 丁目 1 番地

Tel (088)656-7584

<http://www.lib.tokushima-u.ac.jp/>

編集 徳島大学学術研究国際部学術情報マネジメント課総務係